

令和4年度

当初予算説明資料



宇和島  
uwajima

ココロまじわうトコロ

# 目 次

1 予 算 編 成 方 針 と 概 要	3
2 主 要 な 事 業 に つ い て	7
(1) 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 分	7
(2) 平 成 30 年 7 月 豪 雨 災 害 か ら の 復 旧 ・ 復 興	13
(3) 『 選 ば れ る ま ち 』 へ ～ 6 つ の 「 創 」 ～	15
(4) そ の 他 重 点 施 策	30
(5) 戦 略 的 な シ テ ィ セ ー ル ス の 展 開	34
(6) DX ( デ ジ タ ル ト ラ ン ス フ ォ ー メ ー シ ョ ン ) の 推 進	43
3 一 般 会 計 予 算 規 模	47
4 歳 入 の 状 況	48
5 歳 出 の 状 況	49
6 市 税 の 状 況	51
7 地 方 交 付 税 等 の 状 況	52
8 市 債 の 状 況	53
9 公 債 費 の 状 況	54
10 基 金 の 状 況	55
11 普 通 建 設 事 業 費 の 状 況	56

## [参考資料]

○ 一 般 会 計 歳 入 予 算	57
○ 一 般 会 計 歳 出 予 算 ( 目 的 別 )	58
○ 一 般 会 計 歳 出 予 算 ( 性 質 別 )	59
○ 一 般 会 計 債 務 負 担 行 為 ・ 繰 越 明 許 費 の 設 定	60
○ 地 方 消 費 税 交 付 金 ( 社 会 保 障 財 源 化 分 ) が 充 て ら れ る 経 費	61
○ 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 予 算 の 推 移	62

## 1 予算編成方針と概要

県内での新型コロナウイルスの感染確認から2年余りが経過いたしました。相次ぐ変異株の襲来による感染拡大が続き、いまだ収束が見通せない状況にあります。

このような中、令和4年度当初予算編成においては、引き続き、感染防止対策の徹底はもとより、長期にわたり大きな影響を受けている市民生活と地元経済の下支え・回復を図るための施策に最優先で取り組んでまいります。

また、平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興へ向けた着実な取り組みに加えて、地元の子どもたちはもちろん、市内外の多くの方々から「選ばれるまち」を目指し、6つの「創」の実現を通じて、まちの魅力を高めていくことを念頭に編成いたしました。

まず、新型コロナウイルス感染症対策分としては、引き続き、追加接種の前倒しや小児接種の円滑な実施に向けたワクチン接種体制を整えるとともに、「地域とつながる商品券」による幅広い消費喚起、観光宿泊・誘客の促進を図る経費なども盛り込むこととしました。今後も、国・県の施策と連携を図りながら、状況に応じて必要な施策を機動的に展開してまいります。

次に、豪雨災害からの復旧・復興分としては、被災施設の着実な復旧を進めるとともに、災害を忘れることなく後世に伝承するための災害碑を設置するほか、えひめ南予きずな博の開催等を通じた県内外との交流拡大に取り組んでまいります。

さらに、「第2期うわじまブランド魅力化計画」に基づくシティセールスの積極的展開を図るとともに、地域社会・行政などの各分野における、DX（デジタルトランスフォーメーション）を強力に推進するほか、2期目の公約として掲げた、『産業を創る』、『安全を創る』、『安心を創る』、『人を創る』、『まちを創る』、『チームうわじまを創る』。これら6つの「創」に沿った施策を積極的に展開してまいります。

このほか、市民の生活や生業の基盤である、恵み豊かな宇和海の自然環境の保全を図るため、海面・海岸漂着ごみ対策を強化するとともに、先送りすることのできない様々な課題にも重点的に対応することといたしました。

この結果、一般会計当初予算の総額は、合併後最大規模となる約483億円となり、前年度と比較すると約27億円の増額としております。

## ○各会計別予算の状況

(単位:百万円、%)

会 計 名		令和4年度		令和3年度		前年度比	
		予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A)－(B)	伸び率
<b>一般会計</b>		<b>48,251</b>	<b>49.0</b>	<b>45,509</b>	<b>47.5</b>	<b>2,742</b>	<b>6.0</b>
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	9,680	9.8	9,814	10.2	△ 134	△ 1.4
	国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)	169	0.2	183	0.2	△ 14	△ 7.8
	後期高齢者医療特別会計	2,383	2.4	2,290	2.4	92	4.0
	介護保険特別会計(保険事業勘定)	10,640	10.8	10,516	11.0	124	1.2
	介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	45	0.0	43	0.0	2	4.6
	財産区管理会特別会計	17	0.0	20	0.0	△ 3	△ 14.4
	土地取得事業特別会計	194	0.2	302	0.3	△ 108	△ 35.8
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	8	0.0	10	0.0	△ 2	△ 19.3
	小規模下水道事業特別会計	164	0.2	177	0.2	△ 13	△ 7.3
	<b>小 計</b>	<b>23,299</b>	<b>23.6</b>	<b>23,355</b>	<b>24.4</b>	<b>△ 55</b>	<b>△ 0.2</b>
企業会計	公共下水道事業会計 (収益)	999	1.0	1,030	1.1	△ 30	△ 2.9
	(資本)	1,076	1.1	985	1.0	91	9.2
	病院事業会計 (収益)	17,040	17.3	16,814	17.5	225	1.3
	(資本)	2,785	2.8	2,753	2.9	32	1.2
	介護老人保健施設事業会計 (収益)	765	0.8	777	0.8	△ 12	△ 1.6
	(資本)	57	0.1	86	0.1	△ 29	△ 33.8
	水道事業会計 (収益)	2,182	2.2	2,219	2.3	△ 37	△ 1.7
	(資本)	2,110	2.1	2,350	2.5	△ 240	△ 10.2
<b>小 計</b>	<b>27,013</b>	<b>27.4</b>	<b>27,014</b>	<b>28.2</b>	<b>△ 1</b>	<b>△ 0.0</b>	
<b>合 計</b>	<b>98,563</b>	<b>100.0</b>	<b>95,877</b>	<b>100.0</b>	<b>2,686</b>	<b>2.8</b>	

※表示単位未満四捨五入の関係で差引きと前年度比等が一致しない場合がある。

# 令和4年度一般会計当初予算額:482.5億円

(前年度比 +27.4億円、6.0%の増)

※うち特別分(豪雨災害、コロナ関連事業) 13.3億円(前年度比 △4.7億円、△26.1%)

## 【一般会計における主な歳入・歳出予算の比較】

区 分	R4年度 (A)	R3年度 (B)	前年度比 (A-B)	伸び率	主な増減要因	
《歳入・歳出予算額》	482.5億円	455.1億円	27.4億円	6.0%		
歳入	市 税	75.8億円	74.8億円	1.0億円	1.3%	個人市民税の減(△0.2億円) 法人市民税の増(+0.9億円) 固定資産税の増(+0.3億円)
	地方交付税	170.0億円	164.0億円	6.0億円	3.7%	普通交付税の増(+8.0億円) 特別交付税の減(△2.0億円)
	市 債	71.7億円	57.1億円	14.6億円	25.5%	吉田統合小学校建設事業の増 (+22.2億円) 水道事業出資債の増(+2.0億円) 本庁舎整備事業の減(△11.0億円)
	うち臨時財政対策債	7.0億円	13.0億円	△6.0億円	△46.2%	
	国庫支出金	69.5億円	60.7億円	8.7億円	14.4%	公立学校施設整備費負担金の増 (+6.4億円) 都市構造再編集中支援事業費補助金の増 (+1.7億円)
	県支出金	34.1億円	38.2億円	△4.1億円	△10.8%	農地農業用施設災害復旧費補助金の減 (△5.6億円) 介護基盤整備事業費補助金の増 (+0.7億円) 水産物供給基盤機能保全事業費補助金の 増(+0.6億円)
歳出	普通建設事業費	94.1億円	59.7億円	34.3億円	57.5%	
	うち補助事業	33.8億円	13.0億円	20.8億円	160.1%	吉田統合小学校建設事業の増 (+12.5億円) 都市再生整備事業の増(+3.4億円) 漁港海岸保全事業の増(+1.7億円)
	うち単独事業	57.2億円	44.2億円	13.0億円	29.5%	吉田統合小学校建設事業の増 (+17.9億円) 石応公民館改築事業の増(+1.9億円) 本庁舎整備事業の減(△10.3億円)
	災害復旧事業費	3.4億円	9.9億円	△6.5億円	△65.4%	農地農業用施設災害復旧事業(7月豪雨災 害分)の減(△6.1億円) 都市災害復旧事業(7月豪雨災害分)の減 (△0.8億円)
	物 件 費	39.5億円	42.5億円	△3.0億円	△7.1%	清掃施設解体事業の減(△3.1億円)
	補 助 費 等	70.3億円	67.5億円	2.8億円	4.2%	路線バス運行費補助金の増(+1.6億円) 宇和島地区広域事務組合負担金の増 (+1.2億円)
	公 債 費	58.2億円	56.3億円	1.9億円	3.4%	元金(災害復旧債等)の増(+2.0億円)

※表示単位未満四捨五入の関係で差引きと前年度比等が一致しない場合がある。

# 令和4年度当初予算の重点施策

新規：◎  
 拡充：○  
 DX推進：☆

## I 新型コロナウイルス感染症対策

ワクチン接種体制の整備(追加接種・小児接種)	165,500千円
感染拡大防止対策(衛生資材等の整備)	26,900千円
◎「地域とつながる商品券」による消費喚起	320,000千円
◎ 観光宿泊・誘客の促進	35,100千円

## II 豪雨災害からの復旧・復興

農業用施設、公共土木施設の復旧	215,000千円
吉田公園野球場の復旧・改修	515,000千円
◎ 豪雨災害碑の設置	2,500千円
えひめ南予きずな博の開催	30,991千円

## 戦略的なシティセールスの展開 ～第2期 うわじまブランド魅力化計画～

### DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

## III 『選ばれるまち』へ ～6つの「創」～

### ① 産業を創る

☆◎ 企業(サテライトオフィス等)誘致の推進	9,000千円
◎ 水産業活性化支援事業補助金	3,000千円
◎ 漁獲共済への加入促進	3,200千円
優良アコヤガイの作出への取り組み	5,426千円

### ② 安全を創る

◎ 雨水公共下水道の整備	299,000千円
【債務負担行為2,300,000千円】	
◎ 海底送水管の更新	300,000千円
【債務負担行為1,500,000千円】	
◎ 民間ヘリ活用のためのヘリポート整備・実動訓練	28,800千円
◎ 体験型防災プログラムによる地域防災力の向上	1,000千円

### ③ 安心を創る

◎ 病院機能等再編計画に基づく吉田病院の増改築	664,400千円
◎ 医師確保のための臨床研修奨励金	9,600千円
◎ 障がい者支援の充実強化	8,290千円
○ 地域共生社会の推進	17,720千円

### ④ 人を創る

◎ 吉田統合小学校の建設	3,063,000千円
◎ 三間認定こども園の改築	153,360千円
【債務負担行為701,000千円】	
○ ホリバタ(青少年市民協働センター)事業の推進	3,776千円
◎ 新たな「市民協働のまちづくり指針」の策定	605千円

### ⑤ まちを創る

新伊達博物館の建設(建築設計等)	181,442千円
畑枝川ポケットパークの整備(移転補償等)	280,000千円
【債務負担行為400,000千円】	
◎ 津島やすらぎの里の建設(建築設計等)	42,500千円
◎ 川内改良住宅の改築(2期)	75,000千円
【債務負担行為948,000千円】	

### ⑥ チームうわじまを創る

◎ 魅力発信ツール「ブランドブック」の制作	3,100千円
☆◎ ブランドムービーを活用したデジタルマーケティング	2,750千円
◎ 移住者や子育て世帯の住宅取得に対する支援	6,500千円
◎ 地域おこし協力隊を活用した移住・定住の促進	4,123千円

## IV その他重点施策

○ 海面・海岸漂着ごみ対策の推進	7,870千円	◎ 全国闘牛サミット及び記念闘牛大会の開催	4,500千円
☆◎ ICTを活用した保育所等業務支援システムの導入	11,900千円	◎ 石応公民館の改築	203,900千円
◎ 全国高校総体(卓球競技)の開催	8,789千円	○ ふるさと納税の強化	7,356千円

【 2. 主要な事業について 】

注：◎は新規施策分  
○は拡充施策分  
☆はDX推進分

( I ) 新型コロナウイルス感染症対策分

961,405千円

(1) 市民生活支援分

1 ワクチン接種推進事業(保険健康課)

165,500千円

ワクチンの追加(3回目)接種及び小児(5～11歳)接種を円滑に進めるために必要な経費を計上するもの。

対象者

追加接種 約16,000人  
小児接種 約2,500人

内容

ワクチン接種委託料(休日加算・時間外加算含む)  
ワクチン接種推進事務委託料(コールセンター運営、ワクチン配送等)  
副反応対応経費(※)、交通弱者対策費(ワンコインタクシー、離島船舶)(※)  
通信運搬費(接種案内通知)、人件費 など

財源 国庫支出金(10/10) ※は市単独

(参考:令和3年度3月補正予算)

※ ワクチン接種推進事業(保険健康課)

65,340千円

ワクチン追加接種の前倒し及び小児(5～11歳)接種を円滑に進めるために必要な経費を計上するもの。

対象者

追加接種の前倒し 約15,600人  
小児接種(1回目) 約750人

補正内容

ワクチン接種推進事務委託料(システム改修、集団接種会場、コールセンター運営等)  
ワクチン接種委託料(休日加算・時間外加算含む)

財源 国庫支出金(10/10)

2 感染拡大防止対策事業(学校教育課ほか)

26,900千円

学校や保育所その他公共施設における感染拡大防止のため、手指消毒剤などの衛生資材を購入するもの。

整備施設等

小・中学校(学校教育課) 3,700千円  
認定こども園、保育所、幼稚園、児童館(福祉課) 11,200千円

財源 国庫支出金(1/2) ※幼稚園は県支出金(1/2)

病児保育施設、放課後児童クラブ(福祉課ほか) 4,700千円

財源 国庫支出金(1/3)・県支出金(1/3)

災害避難所(危機管理課) 300千円

投票所(選挙管理委員会) 2,000千円

財源 国庫支出金(参議選挙10/10)、県支出金(知事選挙10/10)

その他公共施設等(保険健康課) 5,000千円

**3 新型コロナウイルス感染症検査助成金(高齢者福祉課ほか) 13,000千円**

感染拡大防止のために行う自主検査の費用を助成するもの。

高齢者福祉施設等におけるPCR検査助成金(高齢者福祉課) 12,000千円

対象者

次の者に対し自主検査を行った市内で施設等を運営する法人等

- ・入所系施設等に新規入所する利用者
- ・業務等に関連する資格試験や研修、冠婚葬祭その他やむを得ない理由で感染拡大地域を往来した職員等
- ・その他市が必要と認める利用者及び職員

対象経費 補助対象者が自主検査に要した費用

補助率 10/10(補助金上限額:PCR検査2万円/件、抗原検査7,500円/件)

財源 県支出金(PCR検査5,000円/件、抗原検査3,000円/件)

PCR検査助成金(保険健康課) 1,000千円

対象者

次の全てに該当する者及びその同居家族等

- ・市内に住所を有する者
- ・新型コロナウイルス感染症の陽性者との接触又はその疑いがある者
- ・行政検査の対象でない者
- ・感染の不安があり、日常生活や就業上で支障をきたしている者

対象経費 PCR検査の費用

補助率 1/2(補助金上限額:1万円)

**4 臨時通学バス運行事業(教育総務課) 35,500千円**

児童・生徒が通学に利用する路線バス車内での「密」を緩和するため、臨時借上げバスを継続運行するもの。

対象校 乗車人数が座席数超過となる路線を利用している学校  
(番城小、鶴島小、城東中、城南中、津島中)

**5 ◎ 介護施設感染拡大防止事業補助金(高齢者福祉課) 34,560千円**

民間介護施設が実施する感染拡大を防止するための整備を支援するもの。

補助対象経費

簡易陰圧装置の設置に係る経費 8施設

財源 県支出金(10/10)

**6 ◎ 避難施設感染防止対策支援事業補助金(危機管理課) 9,000千円**

市指定避難所として使用する集会所における感染リスクを低減させるための衛生環境の整備を支援するもの。

実施主体 集会所の管理団体(自治会等)

対象施設 地元が管理する集会所等

補助対象 トイレの洋式化、自動水栓の設置、空調設備の高度化等

補助率 2/3(補助金上限額:100万円)



**7 要配慮避難者等宿泊施設利用補助金(危機管理課) 500千円**

特に配慮が必要な避難者等が「密」回避のために市内の宿泊施設を避難所として利用した場合等の費用を助成するもの。

対象者	土砂災害警戒区域等に居住する特に配慮が必要な避難者等	
助成内容		
	宿泊費助成	
	補助対象	宿泊費1名1泊(食事込)
	補助率	8/10(補助金上限額5,600円/泊)
	移動経費助成	
	補助対象	移動経費1名1回
		※要介護認定者、障害者手帳所持者等の移動困難者に限る。
	補助率	8/10(補助金上限額1,500円/回)

**8 大学生等生活応援事業(企画情報課) 21,150千円**

市外で生活する大学生等に対する宇和島からのエールとして、「ふるさと小包」を届けるもの。

送付対象者	※次の全ての条件を満たす者 (約1,400人)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専門学校(専修学校専門課程)に在学している者</li> <li>・申請日において宇和島市の住民基本台帳に記録されている者に扶養されている者</li> </ul>	
ふるさと小包の内容	宇和島産品の詰合せ、「おかえりプロジェクト」のチラシ など	
送付予定	※申請書類確認後随時発送(一度申請すればその後は申請不要)	
	第1便	令和4年5月1日 ～ 令和4年7月29日
	第2便	令和4年8月1日 ～ 令和4年10月31日
	第3便	令和4年11月1日 ～ 令和5年1月31日

**9 児童等見守り体制強化事業(福祉課) 9,200千円**

コロナ下における支援対象児童等の状況把握や食事の提供等を通じ、子どもの見守り体制を強化するもの。

実施主体	宇和島市子ども食堂連絡協議会
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内子ども食堂への巡回訪問</li> <li>・居宅等を訪問し、食料品等配布・状況把握、学習支援</li> <li>・支援を要すると判断される児童に関する情報を市に報告</li> </ul>
財源	国庫支出金(2/3)

コロナの長期化に伴い総合支援金の再貸付を利用できない世帯に対して、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給するもの。

- 支給対象世帯 次のいずれかに該当する世帯で㉠～㉣の要件をすべて満たすもの
- ・ 総合支援資金の再貸付を借り終わった世帯(令和4年3月までに借り終わる世帯)
  - ・ 総合支援資金の再貸付が不承認となった世帯(令和4年1月以降は以下も対象)
  - ・ 緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付を借り終わった世帯(令和4年3月までに借り終わる世帯)※再貸付を申請中・利用中の場合を除く。
- ㉠収入要件
- ①と②の合計額を超えないこと
- ①市民税均等割が非課税となる収入額の1/12
  - ②生活保護の住宅扶助基準額
- ㉡資産要件
- 預貯金が㉠の①の6倍以下かつ100万円以下であること
- ㉢求職活動等要件
- 次のいずれかに該当すること
- ・ 公共職業安定所に求職の申込をし、求職活動中であること
  - ・ 生活保護を申請中であること
- ※ 自立支援金(初回)の支給がすでに終了した、又は令和4年3月末までに終了する世帯は、再支給の申請が可能

支給月額	単身世帯:6万円、2人世帯:8万円、3人以上世帯:10万円
支給期間	3か月間(4～6月分)
申請期限	令和3年11月30日→(延長)令和4年3月31日
財源	国庫支出金(10/10)

## (2) 地元経済支援分

### 1 ◎ 地域とつながる商品券事業補助金(商工観光課)

320,000千円

プレミアム付商品券(第4弾)の発行により、地域全体の更なる消費喚起を図り、地域経済の下支えを行うもの。

実施主体	宇和島市地域とつながる商品券事業実行委員会 (宇和島市、宇和島商工会議所、吉田三間商工会、津島町商工会、郵便局)
プレミアム率	30%
発行冊数	10万冊(13億円、うちプレミアム分3億円)
販売単位	1冊1万円(1枚1,000円×13枚) ※1人当たり2冊まで
	<ul style="list-style-type: none"> <li>応援券6枚… 大手スーパー・ドラッグストア・ホームセンター等を除く取扱店で使用可能</li> <li>共通券7枚… すべての取扱店で使用可能</li> </ul>
購入対象者	市民(希望者)
使用期間	令和4年5月下旬から9月30日まで(予定)
商品券取扱店	市内に事業所を有する事業者(公募) ※感染防止対策の実施を要請
商品券販売所	市内郵便局(30局)他(予定) ※令和4年5月下旬から7月29日まで販売(予定)
消費喚起額	13億円

**2 ◎ 観光宿泊促進事業(商工観光課) 21,000千円**

宿泊割引キャンペーンにより、市内観光宿泊業の支援を図るもの。

割引対象者	市外在住者(コロナの感染状況を踏まえて対象居住地域を決定)
対象期間	令和4年6月、7月の金・土・日曜日、祝日及び祝前日(予定)
対象施設	市内に所在するホテル及び旅館(要登録)
割引内容	宿泊1泊1名につき2,000円を上限にキャッシュバック(1万泊分)

**3 ◎ 観光誘客促進事業(商工観光課) 14,100千円**

宇和島を目的地とした観光バスツアーに対する助成により、誘客拡大を図るもの。

実施主体	宇和島市観光物産協会(委託)
助成対象	市外からの宇和島を目的地とするバスツアー(催行10人以上) 約400件分
助成額	①3万円/台 食事1回、観光地(体験を含む)2か所以上 ②5万円/台 ①+市内宿泊1泊

**4 ○ 真珠産地応援企画事業(市長公室) 5,000千円**

宇和島産真珠の消費拡大や本市の認知度、ブランドイメージ向上を図るもの。

ランディングサイトの活用	「みんなで宇和島応援ページ」をプロジェクトポータルサイトとして継続活用
販促物の作成	コンセプトカード、POP(うちわ)、コンセプトブック(増刷) ほか
SNSを活用した情報発信	
各種催事等の実施を通じたプロモーション活動	

**5 中小企業者等新生活様式対応支援補助金(商工観光課) 30,000千円**

中小企業者等のコロナ禍に対応したビジネス展開等を支援するもの。

対象者	中小企業者等 ※市内に本店を有する法人、市内に住所及び事業所を有する個人に限る。
補助メニュー	
①販路開拓	補助率 2/3(補助金上限額:50万円)
②ネットショップ	
③テイクアウト・デリバリー・ドライブスルー	
④衛生対策	補助率 3/4(補助金上限額:50万円)
⑤消毒対策	
⑥キャッシュレス導入支援	定額2万円/事業所(補助金上限額:10万円)
⑦【新規】新ビジネス展開	
内容	売上UPのための新たなビジネス展開や新商品開発等
補助率	2/3(補助金上限額:50万円)

**6 地域商業活性化事業補助金(商工観光課) 4,000千円**

商店街団体等の商業活性化を図ることを目的とした自主的な取り組みを支援するもの。

対象者	市内に本拠を置く商店街振興組合、事業協働組合、商工会・商工会議所、まちづくり会社、商店街に店舗を有する事業者で構成する任意団体	
対象事業	①商業活性化のためのイベント等の事業 ②消費者サービスの向上及び情報発信に資する事業 ③商店街の魅力を高めるために実施する事業 ④消費者との交流を深めるために実施する事業	
補助率	10/10	
	1者による単独申請	補助金上限額:80万円
	2者以上による共同申請	補助金上限額:120万円

**7 緊急地域雇用維持助成金(商工観光課) 4,000千円**

地域雇用の安定のため、感染症の影響により休業等を余儀なくされた事業主が負担する休業手当に要した費用の一部を助成するもの。

対象者(以下の全ての条件を満たす者)	・市内に事業所を有する法人または個人 ・国の雇用調整助成金等の支給決定を受けた事業主	
雇用調整助成金等への上乗せ	助成額 国の支給決定金額の1/5以内(助成金上限額:100万円/年度)	
社会保険労務士が行う申請手続きに要する経費への助成		
補助率	10/10	(助成金上限額:20万円)

**8 コロナ対策資金利子補給金(商工観光課) 18,142千円**

令和2年度に県単貸付金を借り入れた中小企業者等を支援するため、利子を補給するもの。

対象者	「愛媛県新型コロナウイルス感染症対策資金」を利用した中小企業者等のうち、市内に住所及び事業所を有する個人もしくは市内に本店を有する法人
対象経費	貸付金に対し年1%以内の利子(県との協調により実質無利子化(3年間))
対象期間	3年

**9 感染対策推進奨励金(商工観光課) 2,000千円**

市民が安心して飲食店を利用できる環境の充実を図るため、飲食店が行う感染対策の取り組みの向上・継続を支援するもの。

対象者	県が認定する「感染対策マネジメンントリーダー(愛顔の安心飲食店認証制度)」が在籍する飲食店
給付額	1店舗につき5万円(定額) ※認証の新規取得時に1回限り

**10 地元産養殖魚消費促進事業(学校給食センターほか) 35,275千円**

地元産の養殖魚を学校・保育所等の給食に使用し、養殖業の支援を図るとともに、地産地消を推進するもの。

学校給食地産地消推進事業(学校給食センター)	23,496千円
実施回数	マダイ:月2回程度、ブリ:月1回程度(10月～3月)
対象	市内の小・中学校
保育所等給食地産地消推進事業(福祉課)	11,779千円
実施回数	マダイ:月3回程度、ブリ:月1回程度(10月～3月)
対象	給食を提供する保育所及び認定こども園

**(Ⅱ)平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興 372,965千円**

**1 公共土木施設災害復旧事業(建設課) 160,000千円**

被災した道路、河川等を復旧するもの。

主な事業費	
災害復旧工事費	25,000 千円
道路河川等修繕料	100,000 千円
土砂撤去手数料	20,000 千円 など

**2 農業用施設緊急自然災害防止対策事業(農林課) 55,000千円**

被災した農地に係る水利施設の整備を行うもの。(進捗による年度調整)

整備施設	農業用排水路(徳の森地区) L=145m
財源	地方債

**3 吉田公園野球場災害復旧・改修事業(都市整備課) 515,000千円**

被災した吉田公園野球場の復旧・改修をするもの。(進捗による年度調整)

災害復旧工事	45,000 千円
事業期間	令和3～4年度
概要	土砂撤去 など
財源	国庫支出金(82.9/100)・地方債
改修工事	470,000 千円
事業期間	令和4年度
改修概要	観覧スタンド席、本部席、防球ネット等の整備
財源	地方債

## 4

## 農地災害復旧再編整備事業(農林課)

26,500千円

被災した柑橘園地を生産性・防災面に優れた園地に再編し、担い手への農地集積を図るもの。

事業実施主体	愛媛県
玉津地区(農地中間管理機構関連農地整備事業)	6.8ha
事業計画	
平成31年度	計画策定
令和2年度	測量設計・換地計画
令和3年度	<u>区画整理工事(～令和6年度)</u>
令和7年度	換地処分
負担区分	国62.5/100・県27.5/100・市10/100
立間地区(畑地帯総合整備事業)	7.4ha
事業計画	
令和3年度	計画策定
令和4年度	<u>測量設計・換地計画</u>
令和5年度	区画整理工事(～令和8年度)
令和9年度	換地処分
負担区分	国55/100・県25/100・市10/100・地元10/100

## 5

## 被災者支援・NPO等連携推進事業(市長公室)

4,944千円

被災者支援活動を契機として設立された中間支援組織に災害支援等を委託するもの。

委託先	特定非営利活動法人宇和島NPOセンター
委託内容	
災害支援	
	相談窓口の設置、被災地の情報発信、窓口サロンスペースの提供等)
地域ネットワークの構築	
	情報共有会議の運営、課題解決支援の実施
NPO団体への支援	
	団体プロフィールの作成・更新、市内NPO団体の情報発信、市内外からの企画受付

## 6

## ◎ 平成30年7月豪雨災害碑設置事業(市長公室)

2,500千円

豪雨災害により亡くなられた方々への追悼の意を表するとともに、災害を忘れず、その事実を後世に伝承するもの。

設置場所	吉田伊達広場又は吉田児童公園(想定)
------	--------------------

## 7

## えひめ南予きずな博実行委員会負担金(商工観光課)

30,991千円

西日本豪雨災害からの復興の取り組みや支援への感謝を伝え、関係者との絆を深めるとともに、シンボルイベントを実施するほか、交流人口の持続的拡大や地域課題の解決を目指して仕組み作りなどのプロジェクトに取り組むもの。

実施主体	えひめ南予きずな博実行委員会
開催時期	令和4年4月24日～12月25日
開催場所	南予9市町(宇和島、八幡浜、大洲、西予、内子、伊方、松野、鬼北、愛南)
負担区分	県1/2・関係市町1/2
財源	国庫支出金(1/2)

### (Ⅲ) 『選ばれるまち』へ ～6つの「創」～

#### (1) 産業を創る

##### 1 ☆ ◎ サテライトオフィス等誘致対策事業(商工観光課)

9,000千円

地方への移転や分散を検討する企業のサテライトオフィス等を誘致し、地域の活性化につなげるもの。

サテライトオフィス等開設促進事業補助金	
対象者	市内に本社及び支社等を有しない企業で、市内にサテライトオフィス等を開設する以下のいずれかに該当する者
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本社機能の一部を宇和島市に移転し、事業を行う者</li><li>・ 市内の企業等と連携し、地域の産業創出を進める協創型の事業を行う者</li></ul>
補助額等	1企業当たりの補助金上限額:600万円
	<ul style="list-style-type: none"><li>①オフィス開設費 補助率1/2</li><li>②雇用拡大支援費 市内に住所を有する正社員1人当たり50万円</li></ul>
外部委託によるプロジェクトの推進	
委託内容	企業アプローチ(首都圏企業等への働きかけ等) 分析・広告・ブランディング(HP作成等) など

##### 2 ○ 中小企業者等応援事業補助金(商工観光課)

20,000千円

中小企業者等の前向きな取組を支援するもの。

対象者	中小企業者等
	※市内に本店を有する法人、市内に住所及び事業所を有する個人に限る。
補助メニュー	
①人材育成	補助率 1/2 (補助金上限額:20万円)
②産業財産権取得	補助率 1/2 (補助金上限額:50万円)
③デザイン企画製作	
④大学新卒者人材確保	
⑤プロフェッショナル人材確保	
⑥新規創業	
⑦RPA導入支援	
⑧【新規】BCP・事業承継計画策定支援	
内容	企業BCP(又は事業継続力強化計画)や事業承継計画の策定
補助率	1/2 (補助金上限額:20万円)

##### 3 ☆ ◎ ICT活用推進事業(商工観光課)

1,500千円

ICTセミナーを実施し、事業継続や労働生産性向上を支援するもの。

対象者	中小企業者等のほか、新規創業予定者や今後副業を考えられている方など
開催回数等	全6回(2回/講座×3講座)(予定)
開催場所	市役所会議室 ※オンライン開催も併用
参加定員	1講座につき20名(予定) ※オンラインでの受講者は別定員

#### 4 ○ 森林環境整備事業(農林課)

52,008千円

森林環境譲与税を財源として、森林整備や林業従事者の育成・確保、木材利用の促進や普及啓発等を行うもの。

##### ・森林経営管理事業

森林経営管理制度による意向調査の結果、所有者から市に管理を委ねられた森林の整備(保育間伐等)を、林業事業体に委託して実施するもの。

##### ○森林管理センター負担金

〔森づくり事業、人づくり事業(南予森林アカデミー事業等)〕

##### ◎南予森林アカデミー就学奨励金負担金

「緑の青年就業準備給付金(国)」に上乗せして給付することにより、安心して研修に専念できる環境の整備を図るもの。

〔給付額 1人当たり40万円〕

〔負担率 宇和島市38.69%、松野町13.88%、鬼北町47.43%  
(森林環境譲与税額割合)〕

##### ・南予の木で家づくり支援事業補助金

住宅新築時における南予産木材の使用に対して補助するもの。

〔補助額 1㎡当たり12,000円(補助金上限額:25万円)〕

##### ・林業新規就業者支援事業支援金

移住・林業就業に要する費用を支援するもの。

〔就業支度金〕

〔36万円 ※県内移住者は半額〕

〔定住支援金〕

〔70万円(1年目30万円、2年目20万円、3年目20万円)※県内移住者は半額〕

〔住宅支援金〕

〔1月につき、家賃の額又は2万円のうちいずれか少ない額(最長60月)〕

#### 5 ◎ 水産業活性化支援事業補助金(水産課)

3,000千円

生産者の経営安定につながる取組を支援するもの。

##### ①新規漁業種転換・漁業経営多角化に係る取組

〔対象者 漁業者〕

〔補助率 1/2(補助金上限額:50万円)〕

##### ②養殖試験・漁場環境調査

〔対象者 後継者組織、NPO法人等〕

〔補助率 1/2(補助金上限額:50万円)〕

##### ③漁業技術向上のための研修会等

〔対象者 後継者組織、NPO法人等〕

〔補助率 2/3(補助金上限額:30万円)〕



**6 養殖共済特別支援事業補助金(水産課) 57,000千円**

赤潮等の自然災害に備えた経営体制を支援するため、共済掛金の一部を助成するもの。

- 補助要件
  - 60%以上の補償契約割合に加入  
県漁協支所内の対象魚種・魚齢の加入割合に応じて補助
- 補助額
  - 国庫補助(通常)の対象となる場合
    - 加入割合1/2以上
      - 各契約における国庫補助額(通常)と契約者負担額の1/10以内の額とを比較していずれか高い額(契約者負担額の1/2の額を上限)
    - 加入割合1/2未満
      - 契約者負担額の1/10以内
  - 国庫補助(通常)の対象とならない場合
    - 契約者負担額の1/10以内

**7 ◎ 漁獲共済特別支援事業補助金(水産課) 3,200千円**

漁獲共済掛金の一部助成によりその加入を促進し、漁船漁業経営の安定化を図るもの。

- 補助要件
  - 60%以上の補償契約割合に加入  
漁協の地区および漁業種類、漁船の規模ごとの加入割合に応じて補助
- 補助額
  - 加入割合1/2以上 国庫補助額(通常)の1/4以内
  - 加入割合1/2未満 純掛金額の1/20以内

**8 優良アコヤガイ作出事業(水産課) 5,426千円**

県漁協、愛媛大学と連携し、へい死に対する耐性を持つアコヤガイの作出を目指すもの。

- 主な連携内容
  - 宇和島市
    - へい死に耐性を持つ親貝候補の選抜
    - 稚貝専用避難漁場の管理指針の策定・試験運用(モニタリング)
  - 愛媛県漁業協同組合
    - 選抜された親貝を使用した種苗生産
    - 優良な親貝確保のための委託養殖試験
  - 愛媛大学
    - アコヤガイの遺伝子の分析・解析

**9 ◎ アコヤガイ種苗生産施設特別整備事業補助金(水産課) 2,000千円**

へい死原因となるウイルスを保有しないアコヤガイ稚貝を生産するため、県漁協が行う施設整備を支援するもの。

- 実施主体 愛媛県漁業協同組合下灘支所(真珠貝研究所)
- 補助対象 種苗生産施設の紫外線流水式殺菌装置の整備に要する経費
- 補助率 10/10

## (2)安全を創る

### 1 ◎ 雨水公共下水道整備事業(都市整備課)

299,000千円

浸水対策を図るため、雨水公共下水道施設を整備するもの。

城南地区	
城南雨水排水ポンプ場建設	
令和2年度	基本設計・管渠詳細設計
令和3年度	実施設計
令和4年度	整備工事(土木)(～令和7年度) ※債務負担行為
令和7年度	整備工事(機械・電気)(～令和8年度)
債務負担行為	
期間	令和4～7年度
限度額	1,500,000千円
大浦地区	
大浦雨水排水ポンプ場増設	
令和3年度	基本設計・実施設計
令和4年度	増設工事(土木)(～令和6年度) ※債務負担行為
令和5年度	増設工事(機械・電気)(～令和6年度)
債務負担行為	
期間	令和4～6年度
限度額	800,000千円
新田地区	
マンホールポンプ設置・管渠整備	
令和4年度	実施設計
令和5年度～	雨水管工事(マンホールポンプ・管渠)
財源	国庫支出金(1/2)・地方債

### 2 吉田町御殿内・橋北地区浸水対策事業(都市整備課)

17,200千円

愛媛県の立間川水系流域治水プロジェクトと連携し、内水排除対策を実施するもの。

実施箇所	
吉田町御殿内地区	78ha
吉田町橋北地区	23ha
整備計画	
令和3年度	浸水対策検討業務
令和4年度	実施設計(橋北地区)
令和5年度～	排水路改良工事(橋北地区)
令和6年度	実施設計(御殿内地区)
令和7年度～	排水路改良工事(御殿内地区)
財源	地方債

3 ◎ 市立宇和島病院エネルギーセンター整備事業(病院局) 58,850千円  
 (都市再生整備計画事業) [病院事業会計]

津波対策として、現在の看護師宿舎及び院内保育所を解体撤去後に、「エネルギーセンター(仮称)」を建設し、電源設備等の整備を行うもの。

病院機能の拡充整備を図るとともに、平時の会議室スペースを災害時には福祉避難所として使用するもの。

令和3年度	基本設計・実施設計(～令和4年度) コンストラクションマネジメント委託(～令和4年度)
	解体設計
令和4年度	解体撤去工事
令和5年度	建設工事(～令和6年度)

財源 国庫支出金(1/2)・地方債

4 ◎ 海底送水管整備事業(水道局)[水道事業会計] 300,000千円

水道の安定供給のため、更新するもの。

整備概要 海底送水管(矢ヶ浜～戸島～嘉島)の更新 L=4,950m  
 整備計画

令和4年度	製作
令和5年度	据付

債務負担行為

期間	令和4～5年度
限度額	1,500,000千円

財源 国庫支出金(1/3以内)・地方債

5 宮下浄水場施設整備事業(水道局)[水道事業会計] 440,000千円

第7次整備事業計画に基づき、施設の更新と災害対策を行うもの。

整備計画

令和3年度	送水ポンプ更新に伴うポンプ室及びポンプ井の整備
令和4年度	自家発電設備、場内配管等の整備

財源 地方債

6 ◎ 消防団員処遇改善事業(危機管理課) 33,351千円

消防団員報酬の増額により、その処遇改善を図るもの。

年額報酬

部長	32,000円 → 43,000円
班長	26,000円 → 39,000円
団員	23,000円 → 36,500円

出動報酬

有事	3,000円 → 8,000円 ※4時間未満:4,000円、4時間以上8時間未満:6,000円
平時	2,500円 → 変更なし

## 7 ◎ 民間ヘリコプター活用事業(危機管理課)

28,800千円

有事の際に民間ヘリが活用できるようにするもの。

### 避難地整備

有事の際に民間ヘリによる救援や支援を受けることができるよう、ヘリポートを併設した避難地を整備するもの。

場所 汚泥再生処理センター上の広域事務組合所有地(戎山)  
面積 約2,770㎡  
内容 舗装工事、防災倉庫設置 など

財源 国庫支出金(1/2)

ヘリコプター運営団体((一財)国際災害対策支援機構)との連携による実動訓練

### 訓練内容

被害状況の把握  
物資輸送(輸血用血液製剤等の緊急資機材)  
人員搬送(DMAT隊員等) など

実施時期 令和4年5月頃

## 8 ☆ ◎ 防災力強化事業(危機管理課)

1,400千円

水域における被災状況の確認、行方不明者の捜索等のため、水中ドローンを導入するもの。

整備機器 高性能水中ドローン 1台

## 9 ◎ 体験型防災プログラム事業(危機管理課)

1,000千円

自治会や自主防災組織などが地域課題に即した「体験型防災プログラム」を実施することにより、地域防災力の向上を図るもの。

事業主体 宇和島NPOセンター(委託)

### 委託内容

災害に備え、次の「体験型防災プログラム」実施を希望する自治会等をサポート

- ①炊き出し・非常食体験 ②避難所運営訓練 ③まちあるきハザードマップ作り
- ④防災運動会 ⑤家具転倒防止講習 ⑥サバイバルキャンプ ⑦避難行動訓練
- ⑧災害図上訓練 ⑨水害時の対応講習会 ⑩避難所運営ゲーム
- ⑪マイ・タイムライン ⑫防災講演会 ⑬地区防災計画策定

## 10 本庁舎耐震化事業(財政課)

1,030,000千円

行政機関の中核であり、防災拠点の役割を担う本庁舎の耐震化を行うもの。

### 整備計画

平成28年度 地盤調査、基本・実施設計、敷地測量等(～平成29年度)  
平成30年度 7月豪雨災害により事業中断  
平成31年度 新低層棟建設工事(～令和3年度)  
高層棟耐震改修工事(～令和4年度)  
令和3年度 新低層棟供用開始  
旧低層棟解体撤去・外構整備(～令和4年度)

財源 国庫支出金(2/5)・地方債

## 11 【再掲】避難施設感染防止対策支援事業補助金(危機管理課) 9,000千円

市指定避難所として使用する集会所における感染リスクを低減させるための衛生環境の整備を支援するもの。

実施主体	集会所の管理団体(自治会等)
対象施設	地元が管理する集会所等
補助対象	トイレの洋式化、自動水栓の設置、空調設備の高度化等
補助率	2/3(補助金上限額:100万円)

## (3)安心を創る

### 1 ◎ 吉田病院増改築事業(病院局)[病院事業会計] 664,400千円

病院機能等再編計画に基づき、病院機能・病棟機能等を集約するための改修及び増築を行うもの。

整備計画	
令和2年度	基本設計
令和3年度	実施設計
令和4年度	新館改修及び新棟建設工事(～令和5年度)
	医師住宅解体工事
令和5年度	旧館解体及び外構工事
財源	国庫支出金(定額)・地方債

### 2 ◎ 医師確保臨床研修奨励金貸付事業(病院局)[病院事業会計] 9,600千円

研修医の研修を支援することにより、医師の確保及び地域医療の充実を図るもの。

対象者	医学部6年生で医師国家試験に合格した者のうち、次に該当する者
①基幹型研修医	
	市立宇和島病院を基幹研修病院として2年間研修する者
②他院型研修医	
	他院の研修プログラムに属する者のうち、市立宇和島病院で1年間研修する者
奨励(貸付)金	①120万円(5万円×12月×2年)、②60万円(5万円×12月)
貸付方法等	国家試験(3月)合格確認後、一括貸付 研修医として勤務した期間分は、返還免除

### 3 ◎ 介護基盤整備事業補助金(高齢者福祉課) 48,702千円

介護基盤の強化を図るため、新規指定する介護施設の整備を支援するもの。

対象施設	認知症高齢者グループホーム(入居定員18人) 1施設
補助対象	施設整備に必要な工事、備品購入等に要する経費
財源	県支出金(10/10)

### 4 ◎ 成年後見制度利用促進事業(福祉課) 18,000千円

中核機関を設置し、最適な権利擁護支援や成年後見制度の利用を促進するもの。

実施主体	宇和島市社会福祉協議会(愛南町、鬼北町、松野町との共同委託)
委託内容	
	広報・啓発、相談、成年後見制度利用促進、後見人支援、地域連携ネットワーク運営
財源	国庫支出金・負担金(愛南町、鬼北町、松野町)

5 ◎ 障がい者支援の充実強化(福祉課、文化・スポーツ課)

8,290千円

◎情報提供体制整備事業(福祉課) 390千円

障がいの特性に応じた情報提供体制の強化を図るもの。

視覚障がい者に対する音声情報の提供

音声コード作成ソフトの導入

Wordで作成した漢字を含む文字データを音声コードに変換し文書に印刷。  
印刷されたコードをスマートフォンで読みとることで、音声で情報を取得可能。

聴覚障がい者に対する文字情報の提供

UDトークの導入

スマートフォンやタブレットに専用アプリを入れることで、音声認識技術を使って会話やスピーチをリアルタイムに文字化することが可能。

◎障がい者等支援バンダナ配布事業(福祉課) 3,900千円

支援や配慮を必要とする方が身に着けることで、周囲にメッセージとして伝え、支援を受けやすくしようとするもの。

サイズ 90cm×90cm

デザイン 四隅にメッセージ

「目が不自由です」(タグ付き) 「耳が不自由です」  
「手話ができます」 「支援が必要です」(自由記述)

使用方法 伝えたいメッセージが見えるよう三角に折って背中に羽織る など

配布対象 市内在住の障がい者等で支援や配慮を必要とする方

◎歴史資料館改修事業(文化・スポーツ課) 4,000千円

障がい者や高齢者等が快適に入館ができるよう整備するもの。

施設玄関までの階段を使うことなく入館できるよう、文化財としての外観に配慮したうえで、スロープを設置

6 ○アウトリーチ等を通じた継続的支援事業(高齢者福祉課)

17,720千円

これまでの被災者支援に加え、生活困窮者などの支援が必要な方々を地域全体で支える地域づくりを実施するとともに、地域を拡大するもの。

事業主体 宇和島市社会福祉協議会(委託)

事業内容

- ・地域、民生委員、暮らしの相談窓口等との連携により潜在する引きこもり等を要援護者に係るニーズの把握・対応
- ・要援護者との関係性の構築及び伴走支援 など

地域の拡大

令和3年度 2圏域(城南・三間) → 令和4年度 3圏域(城南・三間・吉田)

財源 国庫支出金(3/4)

## (4) 人を創る

### 1 ◎ 吉田統合小学校建設事業(教育総務課、建設課) 3,063,000千円

教育の充実を図るため、吉田地区5小学校を統合した小学校を建設するもの。

整備概要	吉田中学校敷地内に建築												
	<table border="1"> <tr> <td>校舎</td> <td>RC造高床(ピロティ)+3階(地上4階)建</td> <td>7,525㎡</td> </tr> <tr> <td>プール</td> <td>大プール25m×15m、小プール15m×7m</td> <td></td> </tr> </table>	校舎	RC造高床(ピロティ)+3階(地上4階)建	7,525㎡	プール	大プール25m×15m、小プール15m×7m							
校舎	RC造高床(ピロティ)+3階(地上4階)建	7,525㎡											
プール	大プール25m×15m、小プール15m×7m												
統合対象	吉田、奥南、喜佐方、立間、玉津小学校												
整備計画	<table border="1"> <tr> <td>平成31年度</td> <td>測量造成設計(～令和2年度)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>地盤調査、基本・実施設計(～令和3年度)</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>借地購入</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td><u>前面市道改良(拡幅)工事(～令和4年度)</u></td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td><u>校舎及びプール建設工事(～令和5年度)</u></td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>供用開始</td> </tr> </table>	平成31年度	測量造成設計(～令和2年度)	令和2年度	地盤調査、基本・実施設計(～令和3年度)	令和3年度	借地購入	令和4年度	<u>前面市道改良(拡幅)工事(～令和4年度)</u>	令和4年度	<u>校舎及びプール建設工事(～令和5年度)</u>	令和6年度	供用開始
平成31年度	測量造成設計(～令和2年度)												
令和2年度	地盤調査、基本・実施設計(～令和3年度)												
令和3年度	借地購入												
令和4年度	<u>前面市道改良(拡幅)工事(～令和4年度)</u>												
令和4年度	<u>校舎及びプール建設工事(～令和5年度)</u>												
令和6年度	供用開始												
財源	国庫支出金(定額)・地方債												

### 2 ◎ 小学校トイレ洋式化事業(教育総務課) 430,000千円

老朽化の著しい小学校のトイレを計画的に改修するもの。

天神小学校(9箇所)、番城小学校(9箇所)、岩松小学校(8箇所)
----------------------------------

### 3 ◎ 三間認定こども園改築事業(福祉課) 153,360千円

三間認定こども園と旧成妙保育園を統合し、新たな園舎を整備するもの。

整備概要	現地建替																	
(旧施設)	(新施設)																	
<table border="1"> <tr> <td>三間認定こども園(S51建築)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定員</td> <td>130名</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>RC造平屋</td> </tr> <tr> <td>床面積</td> <td>846.13㎡</td> </tr> </table>	三間認定こども園(S51建築)		定員	130名	構造	RC造平屋	床面積	846.13㎡	⇒	<table border="1"> <tr> <td>三間認定こども園</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定員</td> <td>130名</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>木造一部2階建</td> </tr> <tr> <td>床面積</td> <td>約1,400㎡</td> </tr> </table>	三間認定こども園		定員	130名	構造	木造一部2階建	床面積	約1,400㎡
三間認定こども園(S51建築)																		
定員	130名																	
構造	RC造平屋																	
床面積	846.13㎡																	
三間認定こども園																		
定員	130名																	
構造	木造一部2階建																	
床面積	約1,400㎡																	
旧成妙保育園(H17建築)																		
<table border="1"> <tr> <td>定員</td> <td>45名</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>木造平屋</td> </tr> <tr> <td>床面積</td> <td>498.72㎡</td> </tr> </table>	定員	45名	構造	木造平屋	床面積	498.72㎡												
定員	45名																	
構造	木造平屋																	
床面積	498.72㎡																	
整備計画	<table border="1"> <tr> <td>平成31年度</td> <td>実施設計</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>駐車場造成工事(～令和3年度)</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td><u>新園舎建設工事(～令和5年度)</u></td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>供用開始(予定)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>旧園舎解体撤去及び外構工事</td> </tr> </table>	平成31年度	実施設計	令和2年度	駐車場造成工事(～令和3年度)	令和4年度	<u>新園舎建設工事(～令和5年度)</u>	令和6年度	供用開始(予定)		旧園舎解体撤去及び外構工事							
平成31年度	実施設計																	
令和2年度	駐車場造成工事(～令和3年度)																	
令和4年度	<u>新園舎建設工事(～令和5年度)</u>																	
令和6年度	供用開始(予定)																	
	旧園舎解体撤去及び外構工事																	
債務負担行為																		
<table border="1"> <tr> <td>期間</td> <td>令和4～5年度</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td>701,000千円</td> </tr> </table>	期間	令和4～5年度	限度額	701,000千円														
期間	令和4～5年度																	
限度額	701,000千円																	
財源	地方債																	

**4 ◎ 明倫児童クラブ改修事業(生涯学習課) 25,000千円**

閉園した明倫幼稚園舎を改修し、既存クラブの実施環境の充実を図るもの。

改修概要	
園舎の1階部分を放課後児童クラブ専用区域として改修 トイレ改修、床材の張替え など	
計画	
令和3年度	実施設計
令和4年度	旧園舎改修工事
令和5年度	既存クラブの開設場所を変更し、1クラブ増設
財源	国庫支出金(1/3以内)・県支出金(1/3以内)・地方債

**5 ○ 小中学校学用品費扶助事業(教育総務課) 2,515千円**

就学援助対象世帯の学用品費の支給基準を引き上げ、教科書と合わせて使用する副読本やテストなどの教材費に係る負担を軽減するもの。

支給基準額を1.2倍程度に拡充
-----------------

**6 ◎ ファミリー・サポート・センター事業援助活動助成金(福祉課) 500千円**

サポート会員(提供側)の処遇改善と利用会員の負担軽減により、安心して子育てのできる環境の充実を図るもの。

利用料(報酬)の増額及び保護者負担の軽減(一部公費負担)  
※1時間1人当たりの料金(2人目以降は半額)

活動日時		利用料 (報酬)	費用 負担	利用料(報酬)		費用負担	
				保護者	市		
平日	7~19時	600	保護者 全額	900	400	500	
	6~7時 19~21時	700		1,000	500	500	
	休日等	6~21時		700	1,000	500	500

**7 ◎ 「学びまじわうトコロ宇和島」推進事業(学校教育課) 200千円**

児童生徒自らがパフォーマンス課題(宇和島の魅力について調べ、まとめ、表現する課題)に取り組むことで、子どもたちのシビックプライド醸成に寄与しようとするもの。

パフォーマンス課題	
<ul style="list-style-type: none"> <li>自分なりに調べ又は体験し、考察した成果を、10分間以内の動画にまとめる。</li> <li>動画制作に使用する機器は学習用iPad及び内蔵アプリのみ。</li> <li>宇和島に関することであれば、歴史・風土・気象等ジャンルを問わない。</li> </ul>	
「学びまじわうトコロ宇和島大賞」の選考・表彰	
<ul style="list-style-type: none"> <li>選考委員会で最優秀賞、教育長賞等の選考及び表彰(賞状及び副賞授与)</li> <li>受賞作品は市HPやUCAT等マスコミに公表</li> </ul>	



## 8 ○ 子ども食堂運営事業等補助金(福祉課)

2,200千円

補助制度の見直し・強化により、更なる事業の推進を図るもの。

補助対象事業の要件の緩和

開設補助・運営補助

〔原則、月1回以上開催 → 原則、年6回以上開催〕

補助限度額・補助率の拡充

開設補助

〔補助率 $\frac{1}{2}$ (上限:20万円) → 補助率 $\frac{3}{4}$ (上限:変更なし)〕

運営補助

〔補助率 $\frac{1}{2}$ (上限:10万円) → 補助率 $\frac{2}{3}$ (上限:15万円)〕

補助期間の延長

運営補助

〔3年間 → 実績等により延長可〕

## 9 ○ 青少年市民協働センター事業(生涯学習課)

3,776千円

人材育成や地域づくりに関わる個人・団体・企業等との協働により青少年のチャレンジを応援するもの。

◎ こどもタウン

〔内容 仮想の街で社会体験をすることを通じて、社会のしくみを学ぶイベント  
対象 小学生～大学生〕

◎ よのなかすくーる

〔内容 「よのなか」について考えを深めるワークショップ  
対象 中学生～大学生〕

○ 人づくりセミナー

〔内容 青少年育成を支えるサポーターの育成  
対象 主に大人〕

○ 地域活性化人材育成事業

〔内容 「地域」と「課題」について学ぶワークショップ、フィールドワーク  
対象 中学生～大学生〕

・ライフキャリアデザイントーク

〔内容 ゲストの人生や仕事等キャリアについてのトークセッション  
対象 主に中学生～30代〕

その他 東京大学金曜特別講座、インフルエンサーアカデミー など

## 10 ◎ 市民協働のまちづくり指針策定事業(市民課)

605千円

社会背景等の変化にあわせた新たな指針を策定するもの。

〔市民協働のまちづくり推進指針策定委員会を設置し、検討〕

## (5)まちを創る

### 1 伊達博物館改築事業(都市整備課) 181,442千円

#### (都市再生整備計画事業)

市が誇る歴史文化を後世につなぐとともに、その魅力を広く発信するため、施設の老朽化が著しい伊達博物館を新たに整備するもの。

##### 整備計画

平成31年度	基本計画策定(～令和2年度)
令和3年度	<u>基本・実施設計(～令和4年度)</u> <u>コンストラクションマネジメント委託(～令和4年度)</u> <u>展示設計(～令和4年度)</u>
令和5年度	測量調査、地質調査 建築・外構工事(～令和7年度) 展示工事(～令和7年度)
～ 枯らし期間(2夏) ～	
令和8年度	新博物館供用開始
令和9年度～	跡地整備(現博物館解体、児童公園整備)

財源 国庫支出金(1/2)・地方債

### 2 畑枝川ポケットパーク整備事業(都市整備課) 280,000千円

#### (都市再生整備計画事業)

まちなかエリアの回遊性向上を図るもの。

##### 整備計画

令和3年度	<u>土地鑑定及び補償調査(～令和4年度)</u>
令和4年度	<u>土地購入及び物件移転補償(～令和5年度)</u> ※債務負担行為
令和5年度	実施設計
令和6年度	ポケットパーク整備工事(～令和7年度)

##### 債務負担行為

期間	令和4～5年度
限度額	400,000千円

財源 国庫支出金(1/2)・地方債

### 3 ◎ 津島やすらぎの里再整備事業(商工観光課) 42,500千円

令和2年11月から休止している当該施設の再整備を行うもの。

##### 整備計画

令和2年度	再整備基本計画策定(～3年度)
令和3年度	<u>実施設計及び旧施設解体設計(～5年度)</u> <u>発注者支援業務委託(～5年度)</u>
令和4年度	<u>地盤調査</u>
令和5年度	旧施設解体撤去工事 新施設建設工事(～7年度)
令和7年度	新施設供用開始

4 ◎ 川内改良住宅改築事業(2期)(建築住宅課) 75,000千円

良好な住環境を確保するため、建替えを行うもの。

整備計画	
<1期>	令和2～3年度 既存住宅解体(34戸)、新住宅建設(2棟20戸)
<2期>	令和4年度 <u>既存住宅解体(36戸)</u> <u>新住宅建設(3棟36戸)(～令和5年度)</u> ※債務負担行為
<3期>	令和6～8年度 既存住宅解体(38戸)、新住宅建設(2棟24戸)
<4期>	令和8～9年度 既存集会所解体、新集会所建設
債務負担行為	
期間	令和4～5年度
限度額	948,000千円
財源	国庫支出金(1/2)・地方債

5 ◎ 須賀川ダム貯水池(若山湖)周辺整備事業(建設課ほか) 4,000千円

若山湖沿いの市道を「お散歩コース」としてアピールするとともに、新たな観光資源として位置づけ、市内外からの集客を図るため、道路補修等を行うもの。

整備内容	
市道の補修	L=3,170m(不陸整正、除草)
柿原水源池公園の改修	駐車場整備(不陸整正)

6 ○ 浄化槽設置整備事業補助金(都市整備課) 69,537千円

補助対象事業を拡充し、更なる汚水処理の普及率向上を図るもの。

新たに補助メニューに追加	
「汲み取り槽」から「合併浄化槽」への転換	
汲み取り槽の撤去費	上限 9万円
汲み取り槽の宅内配管工事費	上限 30万円
財源	国庫支出金(1/3)・県支出金(1/3以内)

(6)チームうわじまを創る

1 ◎ ブランドブック制作事業(市長公室) 3,100千円

本市のブランドイメージを視覚的にわかりやすく伝えるためのメッセージブックを制作し、コミュニケーションアイテムとして活用するもの。

ブランドブックの概要	
ロゴマークやキャッチコピーのブランドメッセージを中心に、宇和島の「日常の豊かさ」を切り取った写真や市民のコメント等を掲載して、本市の魅力発信につなげるもの	
ブランドブックの活用方法等	
来庁した市民が待つ間の読み物、窓口職員とのコミュニケーションツール、職員向けの研修会や市民向けの出前講座のテキスト など	
ブランドブックの配布先	
本庁舎・支所各窓口、待合室、学校、保育園、幼稚園、図書館、公民館 など	

## 2 ☆ ◎ デジタルマーケティング事業(市長公室)

2,750千円

本市の魅力資源を紹介したブランドムービーを活用してデジタルマーケティングを実施し、シティセールス施策の推進を図るもの。

移住フェアや移住相談における、動画を活用したデジタルマーケティング

広告配信

- ・ターゲット 首都圏在住の子育て世代
- ・キーワード 田舎暮らし、Iターン、自然、地方創生、リモートワーク、多拠点生活ワーケーション、ボランティアなど

ランディングページ

- ・宇和島市の紹介(市公式HPの該当サイトへリンク)
- ・移住施策の紹介(移住特集サイト内の各施策へリンク)
- ・動画撮影地の紹介(観光物産協会ページへリンク)

## 3 【再掲】大学生等生活応援事業(企画情報課)

21,150千円

市外で生活する大学生等に対する宇和島からのエールとして、「ふるさと小包」を届けるもの。

送付対象者 ※次の全ての条件を満たす者 (約1,400人)

- ・市外の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専門学校(専修学校専門課程)に在学している者
- ・申請日において宇和島市の住民基本台帳に記録されている者に扶養されている者

ふるさと小包の内容

宇和島産品の詰合せ、「おかえりプロジェクト」のチラシ など

送付予定 ※申請書類確認後随時発送(一度申請すればその後は申請不要)

- 第1便 令和4年5月1日 ～ 令和4年7月29日
- 第2便 令和4年8月1日 ～ 令和4年10月31日
- 第3便 令和4年11月1日 ～ 令和5年1月31日

## 4 若者定住奨励金(企画情報課)

50,000千円

若者のふるさと回帰や、移住・定住を促進するため、奨励金を支給するもの。

対象者 次のいずれかに該当する者(15歳以上35歳未満)

新規学卒者(大学等) 交付額 15万円

- 市外の大学・専門学校等の新規学卒者で、本市に住所を有し、卒業後1年以内に就業(自営業・農林水産業を含む。以下同じ。)した者

新規学卒者(市内高等教育機関等) 交付額 10万円

- 次に掲げる市内高等教育機関及び高等学校等の新規卒業生で、本市に住所を有し、卒業後1年以内に就業した者
  - ・市内を拠点とする1年以上の修学課程をもつ専修学校及び各種学校

Uターン者 交付額 15万円

- 市外に転出し1年以上在住した後転入し、転入(令和3年3月1日以降の転入に限る。以下同じ。)後1年以内に就業した者

Iターン者 交付額 10万円

- 過去市内に住所を有したことがない者で、転入後1年以内に就業した者

加算分

- 配偶者及び子、その他の家族がある場合は、1人につき5万円加算
- 申請時において賃貸住宅・借家に居住の場合は、5万円加算

**5 移住・定住促進支援金(企画情報課) 12,000千円**

移住者の経済的負担を軽減し、更なる移住・定住を促進するため、支援金を支給するもの。

対象者 令和3年3月1日以降に転入し、就業した者(35歳以上65歳未満)  
交付額 単身世帯:10万円、2人以上の世帯:15万円

**6 ◎ 住むなら宇和島応援金(企画情報課) 6,500千円**

移住者や子育て世帯の住宅取得を支援し、移住・定住の促進を図るもの。

対象者 移住世帯、子育て世帯(18歳未満の子又は出産予定者を含む世帯)  
対象経費 新築又は空き家バンク登録物件の取得費(50万円以上)  
補助率 1/10(補助金上限額:50万円。親世帯と同居の場合15万円加算)

**7 ◎ 民間事業所等との連携強化(企画情報課) 68千円**

◎うわじま移住応援隊事業(企画情報課) 68千円  
民間企業や個人からなる応援体制を構築し、移住をサポート  
応援隊に認定証等を交付、市ホームページで紹介  
◎お試し仕事体験事業(企画情報課) ゼロ予算  
市内事業所でインターンシップ受入

**8 ◎ 南予子育て移住促進協議会負担金(企画情報課) 1,200千円**

愛媛県と南予5市町が連携して子育て世帯への移住促進事業を実施し、南予移住のイメージアップと移住者誘致を図るもの。

実施主体 南予子育て移住促進協議会  
(愛媛県、宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市、内子町)  
事業内容  
①愛ある南予暮らし移住フェア  
市町が連携して東京・大阪で移住フェアを開催し、②の移住体験ツアーへ誘導  
②子育て世帯オーダーメイド移住体験ツアー  
家族同伴での移住体験を個別アテンドする無料ツアーを実施  
③子育て移住応援キモチ配達事業  
県外から移住後に季節ごと(4回)の特産品を贈呈し、施策を検証  
負担区分 県1/2・関係市町1/2(均等割り)

**9 ◎ 移住・定住促進地域おこし協力隊事業(企画情報課) 4,123千円**

移住・定住の促進を図るため、地域おこし協力隊を導入するもの。

業務内容  
①空き家バンク整備  
市内の空家を調査し、所有者等に働きかけ、空き家バンク登録件数の増加を図る。  
登録物件をドローンを活用して撮影するなど、HP等で効果的な発信を行う。  
空家の内覧希望者と所有者等との連絡調整を行い、物件を案内する。  
②移住相談・情報発信  
HP、SNS等を活用し、移住者として感じた宇和島の魅力を効果的に発信する。  
移住に関するの自らの体験等について、宇和島での暮らしや地域の様子などを、  
移住検討者のニーズに応えるよう、移住フェア等を通じて情報発信を行う。  
③その他地域活動等  
移住者や地域のコミュニティの場づくりを行う。

## (IV) その他重点施策

### 1 ○ 政務活動費(議会事務局) 5,760千円

議員が行う調査・研究などの政務活動の充実により、議会機能の強化を図るもの。

政務活動費の増額(令和4年4月分～)

議員1人当たり 月額1万円(12万円/年) → 月額2万円(24万円/年)

### 2 ○ 宇和海環境保全事業(生活環境課、水産課) 7,870千円

恵み豊かな宇和海の環境保全を図るため、海洋プラスチックごみなどの処理を推進するもの。

#### ○ 豊かな里海づくり活動支援事業補助金(水産課) 3,270 千円

国の制度を活用して海岸漂着ごみの処理などに取り組む団体を支援するもの。

活動組織

戸島海岸再生協議会、日振島活動組織、吉田の海を守る会  
下灘地区活動組織、宇和島支所青年漁業者協議会  
(新規) 蔭渕地区活動組織(仮)

補助率 10/10

負担割合 (国7/10)・県1.5/10・市1.5/10

#### ◎ 海ごみ回収イベント助成金(生活環境課) 1,000 千円

対象者 海岸漂着ごみの清掃活動を行う市内の団体  
対象事業 自主的に企画・実施する市内の海岸清掃イベント  
(参加者10人以上で活動時間が2時間以上)

助成金額 基本額40,000円+参加者1人当たり2,000円

・海面清掃事業補助金(水産課) 500 千円

対象者 県漁協各支所

対象事業 海面等における漂流・漂着ごみの清掃活動

補助率 1/2

#### ○ 海岸漂着物対策事業(生活環境課) 2,600 千円

##### ○ ボランティア清掃等

ボランティア・自治会清掃によって収集された海岸漂着ごみの収集運搬・処分  
財源 県支出金(8/10)

##### ◎ 漁業者と連携した海洋ごみ回収

漁業者が操業中に回収した海洋ごみの運搬・処分  
財源 県支出金(10/10)

#### ◎ 海ごみ対策セミナー(生活環境課) 500 千円

海ごみの現状や海岸漂着物の回収などに取り組む団体の活動等を紹介する  
セミナーを開催し、排出抑制や回収促進の機運の醸成を図るもの。

財源 基金繰入金

**3 ◎ 環境報告書作成事業(生活環境課) 1,000千円**

環境状況の見える化により、環境問題に対する理解を深め、市民による環境への配慮や環境保全活動への誘導など、環境施策を推進するもの。

掲載内容

大気、水質、騒音、振動、悪臭、ごみなどの状況  
公害及び環境対策、補助金ボランティア清掃等の実績 など

財源 基金繰入金

**4 ◎ 環境啓発教材作成事業(生活環境課) 500千円**

環境基本計画を分かりやすく伝える教材を作成し、学校における環境教育の充実を図るとともに、子どもたちの主体的な行動を促すもの。

掲載内容

宇和島市環境基本計画の策定に至った経緯  
取るべき行動の例 など

財源 基金繰入金

**5 ☆ ◎ 支所等無線ネットワーク環境整備事業(企画情報課) 40,000千円**

支所等に無線ネットワーク環境を整備することで、利便性と業務効率の向上を図るもの。

整備施設 ※本庁舎は、令和3年度整備済み

支所(吉田・三間・津島)、基幹公民館(中央・吉田・三間・岩松)  
大規模保育所等(番城美徳認定こども園、住吉保育園、吉田愛児園、岩松保育園)

整備概要

支所・保育所等 フリーWi-Fi、セキュリティクラウドインターネット、LGWAN  
基幹公民館 フリーWi-Fi

**6 ☆ ◎ 保育所等業務支援システム構築事業(福祉課) 11,900千円**

ICTの活用により職員の単純・定型的業務の負担を軽減するとともに、教育保育サービスの向上を図るもの。

システム構築・タブレット端末導入(28台)

整備施設(園児数50名以上の施設)

番城美徳認定こども園、住吉保育園、吉田愛児園、岩松保育園  
※三間認定こども園は令和5年度導入予定(新園舎完成後)

機能

保育に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登園管理 など

稼働予定 令和5年4月(仮稼働:令和5年1月)

7 ◎ **高校総体推進事業(文化・スポーツ課)** **8,789千円**

本市で開催される卓球競技大会の運営等に要する経費を計上するもの。

令和4年度全国高等学校総合体育大会 卓球競技大会	
実施主体	全国高等学校総合体育大会卓球競技大会宇和島市実行委員会
会期	令和4年7月29日～8月8日 ※試合 男子:7月30日～8月3日、女子:8月4日～8日
会場	宇和島市総合体育館

8 ◎ **全国闘牛サミット事業(商工観光課)** **4,500千円**

本市で開催されるサミット及び記念闘牛大会に要する経費を負担するもの。

第25回全国闘牛サミットin宇和島大会	
実施主体	第25回全国闘牛サミットin宇和島大会実行委員会
開催日	令和4年10月23日 ※幹事会は10月22日
記念闘牛大会	
実施主体	宇和島市観光物産協会
開催日	令和4年10月23日
場所	宇和島市営闘牛場
※全国闘牛サミット協議会関係自治体	
久慈市(岩手県)、小千谷市・長岡市(新潟県)、徳之島町・天城町・伊仙町(鹿児島県) うるま市(沖縄県)、隠岐の島町(島根県)、宇和島市	

9 ◎ **「一粒萬倍 A SEED」開催事業(学校教育課)** **2,220千円**

きずな博のシンボルイベントである舞台「一粒萬倍」の公演(吉田中学校(予定))にあわせて、広く中学生等の観覧の機会を提供するもの。

実施主体	(一社)一粒萬倍制作委員会
開催時期	令和4年10月(予定)
開催場所	南予文化会館

10 ◎ **石応公民館改築事業(生涯学習課)** **203,900千円**

地域コミュニティの中核施設となる公民館を移転改築するもの。

整備概要	隣接地(旧石応保育園跡地)に建築			
(旧施設)	(新施設)			
構造	S造2階建	⇒	構造	木造平屋(一部RC造)
床面積	284㎡		床面積	364.77㎡
整備計画				
令和3年度	基本設計・実施設計			
令和4年度	新公民館建設及び外構工事			
令和5年度	供用開始(予定) 旧公民館解体撤去工事			
財源	県支出金(定額)・地方債			



11 ○ ふるさと納税強化事業(市長公室)

7,356千円

ふるさと納税寄附の増加やリピート率を高めるもの。

新ポータルサイト「さとふる」への加入

〔令和3年度:ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税  
広告の強化

〔WEB広告掲載

12 ☆ ◎ コンビニ等納付サービス事業(納税課ほか)

8,271千円

【特別会計、企業会計含む】

コンビニエンスストアやスマートフォン、クレジットカードでの市税等の納付を可能にし、市民の  
利便性向上を図るもの。

〔対応科目(令和4年度分から)

〔市県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険料・後期高齢者医療保険料  
介護保険料・保育料・市営住宅使用料・水道料金・下水道使用料・下水道受益者負担金

# 戦略的なシティセールスの展開 ～第2期うわじまブランド魅力化計画～

366,603千円

新規：◎ 拡充・追加：○  
 ( )は拡充・追加に伴う主要事業

## I 魅力発展戦略

254,432千円

### 【シビックプライド向上事業】

63,981千円

#### 1 郷土愛醸成事業 6,709千円

- 宇和島城を活用した郷土愛育成事業
- 未来のトップアスリート育成事業
- 英語プレゼンコンテスト
- ◎「学びまじわうコロ宇和島」推進事業
- ◎コミュニティスクール推進事業
- 出前講座の充実  
(◎うわじまブランドに関する出前講座)

#### 2 人づくり事業 57,272千円

- 人づくり拠点事業  
(○地域活性化人材育成事業)
- (◎人づくりセミナー)
- 若者地元定着事業
- 若者定住奨励金事業
- 地域情報発信人材育成・活用事業  
(◎市民ライター育成による情報発信)
- 出前講座の充実【再掲】

### 【関係人口の創出・強化事業】

166,084千円

#### 3 人材等の活用・誘致 78,944千円

- うわじまアンバサダー制度
- 移住・定住促進事業  
(◎転入時アンケート返礼品事業)
- (○移住者住宅改修支援事業補助金)
- (◎住宅取得支援金)
- ◎移住・定住促進地域おこし協力隊事業
- 農業就業支援事業
- 林業就業支援事業
- 漁業就業支援事業
- ◎サテライトオフィス等誘致対策事業

#### 4 外部コミュニティの構築 32,986千円

- 宇和島クラブの充実
- ふるさと納税制度を活用した関係人口の創出・強化
- ふるさと小包発送事業  
「未来つながる宇和島」配信・サポータープロジェクト

#### 5 外部ネットワークの活用 54,154千円

- ANAグループとの連携
- 友好関係自治体・企業・学校等連携事業  
(○姉妹都市経済交流事業 ○国内販路開拓事業 ◎姉妹都市観光誘客促進事業)
- 外部人材活用による創造的復興を通じた関係人口の創出
- うわじま応援隊事業

### 【魅力の維持と新しい価値の創出事業】

24,367千円

#### 6 施設の魅力化 5,883千円

- 新博物館収蔵資料の購入
- 市立歴史資料館の魅力化
- ◎市立児童館こもりんの魅力化
- 青少年市民協働センターの魅力化

#### 7 イベント等の魅力化 18,484千円

- 宇和島市産業まつりの魅力化
- パール婚PR事業
- 文化芸術イベント開催事業
- WithPearlプロジェクト  
(○真珠産地応援企画)
- (○ライフステージにあわせた真珠PR事業)
- (◎移住・定住促進事業【再掲】)
- オンライン会議システムの活用  
(○宇和島クラブの充実【再掲】)
- (○国内販路開拓事業【再掲】)

## II 魅力発信戦略

112,171千円

### 【本市のイメージの明確化】

45,819千円

ブランドイメージ発信事業

- ブランドイメージ普及事業  
(◎ブランドブックの制作)  
(◎うわじまブランドに関する出前講座【再掲】)

### 【戦略的な情報発信】

66,352千円

#### 1 情報発信力の強化や推進体制の構築

58,271千円

- 広報うわじまの充実
- 観光情報発信事業
- HP・SNS等の積極的な活用
- 動画媒体を活用した情報発信力の強化
- 庁内広報力の強化
- シティセールスアドバイザーの設置
- 営業戦略会議の開催

#### 2 デジタルを活用したシティセールスの展開

8,081千円

- ◎ ブランドムービーを活用したデジタルマーケティング事業
- ECマーケティング推進事業
- 移住・定住促進事業【再掲】
- 宇和島クラブの充実【再掲】
- ふるさと納税制度を活用した関係人口の創出・強化【再掲】
- 青少年市民協働センターの魅力化【再掲】
- WithPearlプロジェクト【再掲】  
(○真珠産地応援企画【再掲】)  
パール婚PR事業【再掲】
- 国内販路開拓事業  
「未来つながる宇和島」配信・サポータープロジェクト【再掲】  
観光情報発信事業【再掲】

#### 3 情報発信機会の創出・活用

0千円

- ふるさと納税制度を活用した関係人口の創出・強化【再掲】  
「未来つながる宇和島」配信・サポータープロジェクト【再掲】
- 姉妹都市経済交流事業【再掲】
- 国内販路開拓事業【再掲】  
海外販路開拓事業【再掲】  
渋谷区くみんの広場【再掲】
- ◎ 姉妹都市観光誘客促進事業【再掲】  
宇和島市産業まつりの魅力化【再掲】  
文化芸術イベント開催事業【再掲】
- WithPearlプロジェクト【再掲】  
(○真珠産地応援企画【再掲】)

「えひめ南予きずな博」の活用

# 戦略的なシティセールスの展開 ～第2期うわじまブランド魅力化計画～

〔注：◎は新規施策分  
○は拡充・追加施策分〕

## I 魅力発展戦略

254,432千円

### 【シビックプライド向上事業】

63,981千円

#### 1 郷土愛醸成事業

6,709千円

本市の魅力を知り、体験することができるさまざまな機会の提供を通じて、まちに対して愛着を感じる市民を増やす事業

- ・ 宇和島城を活用した郷土愛育成事業(文化・スポーツ課) 70千円
- ・ 未来のトップアスリート育成事業(文化・スポーツ課) 5,000千円
- ・ 英語プレゼンコンテスト(文化・スポーツ課) 220千円
- ◎ 「学びまじわうコロ宇和島」推進事業(学校教育課) 200千円  
全小中学生に配布している一人一台端末を活用し、宇和島の魅力について調べ、まとめ、表現する課題に取り組むことで児童生徒のシビックプライドの醸成に寄与しようとするもの。
- ◎ コミュニティスクール推進事業(学校教育課) 280千円  
コミュニティスクールの方向性及び基本的な運用について、学校、学校運営協議会及び地域が共通理解を持つことにより、標準的な協働体制の整備を促進し、「オール宇和島により子どもたちを育てる」ための土壌を醸成しようとするもの。
- 出前講座の充実(市長公室ほか) 939千円  
学校や企業、団体など、相手先からの求めに応じて実施している歴史や文化、産業、食育などに関する出前講座の内容充実を通じて、市民の参画意識やシビックプライドの向上を図ろうとするもの。  
内容
  - ◎ うわじまブランドに関する出前講座(市長公室) ※ゼロ予算事業  
うわじまブランドに対する理解や本市の魅力に触れる出前講座の実施を通じて、まちに対する愛着を感じ、本市の魅力発信や地域貢献をしたいと思う市民を増やそうとするもの。
  - ・ 生ごみ減量(たい肥化)講習会(生活環境課) 147千円  
ダンボールコンポストに関する講習会の開催を通じて、資源循環型社会の実現や本市の豊かな自然を守ろうと思う市民を増やそうとするもの。
  - ・ 魚食普及事業(水産課) 300千円  
市内の水産関係団体と行政等で構成される「宇和島市魚食普及推進協議会」において、魚食教育活動を通じて宇和島の水産業の特徴や魅力を発信し、宇和島産魚介類の消費拡大を図るもの。
  - ・ 地場産物を活用した食育推進事業(福祉課) 240千円  
おもに就学前児童とその保護者を対象とした食育に関する出前講座を実施し、本市の地場産物の魅力に触れる機会を提供するもの。
  - ・ 郷土料理講座(保険健康課) 252千円  
食生活改善推進協議会と連携し、中・高校・一般を対象とした郷土料理に関する出前講座を実施し、本市の郷土料理の魅力に触れる機会を提供するもの。
  - ・ 元気うわじまサポートバンク事業(保険健康課) ※ゼロ予算事業  
健康づくりや食育の分野において、優れた知識や技能等を有する個人や団体を「元気うわじまサポートバンク」に登録し、学校や各種団体等が食育活動を行う際に講師に関する情報を提供するもの。
  - ・ 伊達博物館出前(出迎)授業(文化・スポーツ課) ※ゼロ予算事業  
伊達博物館の学芸員が講師となり、おもに市内の小・中・高生を対象とした出前及び出迎授業を実施し、本市の歴史や文化の魅力に触れる機会を提供するもの。

本市の魅力発信や地域貢献をしたいと思う市民を増やす機会を提供する事業

○ **人づくり拠点事業(生涯学習課) 3,260千円**

中央公民館の青少年市民協働センターにおいて、青少年に研修と交流の場を提供するキャリア教育や人づくりに関する事業を実施することを通じて、未来につながる「持続可能な社会の創り手」の育成を目指すもの。

内容

・ **ライフキャリアデザイントーク(生涯学習課) 420千円**

さまざまな分野の社会人をゲストに招き、仕事やチャレンジ、生き方など、キャリアについて訊く、トークセッションを開催するもの

○ **地域活性化人材育成事業(生涯学習課) 1,489千円**

愛媛大学と連携し、主に中高生を対象とした宇和島について学ぶ地域人材育成プログラム「うわじま∞あいだいプロジェクト」を実施するもの

・ **青少年教育研修(生涯学習課) 651千円**

小中高生を対象に、社会の仕組みや「よのなか」について考えを深めるイベント等を開催するもの。

◎ **人づくりセミナー(生涯学習課) 700千円**

青少年育成を支えるサポーターの育成にかかる事業の支援をするもの。

・ **若者地元定着事業(企画情報課) 3,642千円**

若者世代が「将来また宇和島市に帰りたい」という気持ちを引き出すことを目的に、「高校生まちづくり課」や「学校自慢CM大賞」、「ポケットブック」の制作といった地元への関心や愛着を持てる事業を実施するもの。

内容

・ **高校生まちづくり課プロジェクト(企画情報課) 1,142千円**

・ **学校自慢CM大賞プロジェクト(企画情報課) 2,386千円**

・ **誇れるもの「ポケットブックガイド」プロジェクト(企画情報課) 114千円**

・ **若者定住奨励金事業(企画情報課) 50,000千円**

市内外の若者の地元への定着やふるさと回帰を支援するため、定住奨励金を給付しようとするもの。

○ **地域情報発信人材育成・活用事業(市長公室・生涯学習課) 370千円**

本市の魅力発信したいと思う市民を育成し、ALL宇和島による魅力発信とシビックプライドの向上に寄与しようとするもの。

内容

◎ **市民ライター育成による情報発信(市長公室) 250千円**

本市の魅力発信したいと思う市民ライターを公募・育成し、ALL宇和島による魅力発信に努め、シビックプライドの向上にも寄与しようとするもの。

・ **地域情報発信人材育成講座(生涯学習課) 120千円**

地域情報の発信スキル習得と受講生同士の交流を目的とした講座(うわじまインフルエンサーアカデミー)を実施するもの。

○ **出前講座の充実(市長公室ほか) 【再掲】**

3 人材等の活用・誘致

本市の魅力をもとに市民と共に発信するほか、さまざまな形で応援する外部市民を発掘・活用・誘致する事業

- ・ うわじまアンバサダー制度(市長公室) 320千円
- 移住・定住促進事業(企画情報課) 62,524千円
 

これまでの移住・定住施策に加え、移住関係テレビ番組や移住冊子の制作、オーダーメイド型移住体験ツアーなどの施策の充実を通じて、さらなる地域産業の担い手確保や関係人口創出も目的とした移住・定住促進を図ろうとするもの。

内容

  - ・ 移住フェア(企画情報課) 1,736千円
  - 移住体感ツアー(企画情報課) 2,570千円
 

オーダーメイド型移住体験ツアーを新たに実施するもの。
  - ・ 宇和島市移住コンシェルジュ(企画情報課) ※ゼロ予算事業
  - 多様な移住スタイルの促進(企画情報課) 3,524千円
 

「テレワーカー」の受入が可能となるよう、移住体験住宅のインターネット環境の整備等を実施するもの。
  - ・ 宇和島市移住・定住促進支援金(企画情報課) 12,000千円
  - ・ 移住関連デジタル広報事業(企画情報課) ※ゼロ予算事業
  - ◎ 転入時アンケート返礼品事業(企画情報課) 1,176千円
 

「転入時アンケート」に回答した移住者に対し、「真珠製品引換券」を提供し、宇和島真珠のPRと本市の魅力発信につなげるもの。
  - 移住者住宅改修支援事業補助金(企画情報課) 32,000千円
 

転入時における住まいの確保を支援するため、住宅改修費に係る費用に対しての支援を行い、移住・定住の促進を図るもの。
  - ・ 移住支援金(企画情報課) 2,300千円
  - ◎ 移住関連番組制作(企画情報課) 550千円
 

宇和島の魅力の紹介や移住者の声を紹介する番組を制作し、「住みたくなるまち」として広く情報発信するもの。
  - ◎ 移住定住施策冊子の作成(企画情報課) 100千円
 

宇和島の魅力の紹介や移住者の声を紹介する冊子を新たに作成し、移住フェア等の移住相談の際に活用しようとするもの。
  - ◎ うわじま移住応援隊(企画情報課) 68千円
 

宇和島への移住をサポートする市民・企業を新たに「うわじま移住応援隊」に認定し、移住への協力体制を構築するもの。
  - ◎ 住宅取得支援金(企画情報課) 6,500千円
 

移住者や子育て世代に対し、住宅取得時に支援金を給付することにより、移住、定住の促進を図ろうとするもの。
- ◎ 移住・定住促進地域おこし協力隊事業(企画情報課) 4,123千円
 

本市への移住定住促進に向けて、地域おこし協力隊を新たに導入しようとするもの。

  - ・ 農業就業支援事業(農林課) 778千円
  - ・ 林業就業支援事業(農林課) 589千円
  - ・ 漁業就業支援事業(水産課) 1,610千円
- ◎ サテライトオフィス等誘致対策事業(商工観光課) 9,000千円
 

サテライトオフィス等の積極的な企業誘致を展開し、担い手の確保や地域活性化等につなげようとするもの。

## 4 外部コミュニティの構築

32,986千円

本市を外部から応援していただけるコミュニティを構築する事業

- **宇和島クラブの充実(市長公室) 1,517千円**  
会報の配付、ブロック別交流会に加え、オンラインでの交流会といった会員向けの情報発信や交流の機会を増やすことで、本市の外部応援団組織である宇和島クラブの充実を図ろうとするもの。
- **ふるさと納税制度を活用した関係人口の創出・強化(市長公室) 6,763千円**  
主にふるさと納税寄附者と本市との接点づくりを行うファンミーティング等の実施によりふるさと納税寄附のリピート率を高めるほか、広告配信を実施して新たな寄附者を獲得し、関係人口の創出や強化を図るもの。
- **ふるさと小包発送事業(企画情報課) 21,150千円**  
学生と宇和島との繋がりを継続させ、将来、宇和島に帰りたい、住みたいとの思いを持ち続け、ふるさと回帰に繋げるため、ふるさと小包を送付するもの。
- ・ **「未来つながる宇和島」配信・サポータープロジェクト(企画情報課) 3,556千円**

## 5 外部ネットワークの活用

54,154千円

すでに関係人口となっている外部市民のコミュニティ化・ネットワーク化により、本市とのつながりを強化する事業。

- ・ **ANAグループとの連携(市長公室) 10,501千円**
- **友好関係自治体・企業・学校等連携事業(市長公室・商工観光課) 19,296千円**  
本市とゆかりのある自治体、企業等のほか、大学や学校法人との連携を通じて、本市の認知度やブランドイメージの向上と関係人口の創出・強化を図るもの。  
内容
  - **姉妹都市経済交流事業(市長公室) 2,318千円**  
姉妹都市と連携した地場製品の販路開拓や地域情報の発信による販売促進活動を地域金融機関とも連携することで強化し、さらなる本市の認知度向上と関係人口の創出を図ろうとするもの。
  - **国内販路開拓事業(市長公室) 13,755千円**  
都市部への地場製品の販路開拓支援や販売促進活動等を、本市に関心のある企業・団体に加え、地域金融機関とも連携することでさらなる情報発信機会の創出と関係人口の創出・強化に取り組むもの。
  - ・ **海外販路開拓事業(市長公室) 2,410千円**
  - ・ **渋谷区くみんの広場事業(商工観光課) 317千円**
  - ◎ **姉妹都市観光誘客促進事業(商工観光課) 496千円**  
姉妹都市間における誘客促進につながるプロモーション活動を展開することで、物中心の交流から、人と物が動く流れをつくることでさらなる交流につなげようとするもの。
- ・ **外部人材活用による創造的復興を通じた関係人口の創出(市長公室) 23,605千円**  
外部人材を活用した復興推進事業及び被災者支援・NPO等連携推進事業
- **うわじま応援隊事業(市長公室) 752千円**  
宇和島の地域食材や特産品を積極的に活用・販売している店舗等を、本市の県外における魅力発信拠点として活用し、宇和島を広くPRしていくもの。

## 【魅力の維持と新しい価値の創出事業】

24,367千円

### 6 施設の魅力化

5,883千円

市が保有する各種の公共施設を有効活用することにより、本市の新たな価値を創出する事業

- ・ 新博物館収蔵資料の購入(文化・スポーツ課) 5,000千円
- ・ 市立歴史資料館の魅力化(文化・スポーツ課) 367千円
- ◎ 市立児童館こもりんの魅力化(福祉課) 130千円  
未就学児とその保護者の利用が主となっている児童館において小学生以上の利用を促進し、地域や社会、仲間との繋がりを学ぶ機会を提供することで、学童期からのシビックプライドの向上を図るもの。
- 青少年市民協働センターの魅力化(生涯学習課) 386千円  
中央公民館で実施している青少年市民協働センター事業について、情報発信力の強化や市外ユース施設等とのオンライン交流といった事業を通じて、市内外の人脈づくりや連携・交流を図り、関係人口創出のための「人や情報の結節点(ハブ)」としての機能を持たせることを目指すもの。

### 7 イベント等の魅力化

18,484千円

市が関与し、市内で開催される既存イベントの魅力化や、新たな魅力を発信するイベントの実施やコンテンツの開発等を通じて、本市の魅力の新しい価値を創出する事業

- ・ 宇和島市産業まつりの魅力化(農林課) 3,300千円  
宇和島市産業まつりの内容充実を図り、本市の特色ある地場産業の魅力を来場者にPRするもの。
- ・ パール婚PR事業(商工観光課) 2,000千円
- ・ 文化芸術イベント開催事業(文化・スポーツ課) 1,569千円  
市民文化祭の会期中に、市主催の文化芸術イベントを開催し、芸術文化に触れる機会を提供することで、市民文化祭の魅力を高め、情報発信力の強化を図ろうとするもの。
- WithPearlプロジェクト(市長公室ほか) 11,615千円  
母貝の大量へい死や新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響を受けている真珠産地をみんなで応援するプロジェクトを展開するとともに、ライフステージの節目の場面において真珠に触れる機会を提供することで、「真珠のまち うわじま」をPRしようとするもの。  
内容
  - 真珠産地応援企画(市長公室) 5,000千円
  - ライフステージにあわせた真珠PR事業(生涯学習課ほか) 6,615千円
    - 新成人記念品(生涯学習課) 1,415千円
    - ◎ バッグチャーム(学校教育課) 4,380千円
      - ・ 婚姻祝い品(市民課) 700千円
    - ◎ 同窓会記念品(企画情報課) 120千円
  - ◎ 移住・定住促進事業(企画情報課)【再掲】
  - ◎ 転入時アンケート返礼品事業(企画情報課)【再掲】
- オンライン会議システムの活用(市長公室)  
オンライン会議システムを本市の魅力発信のための新たなツールとして積極的に活用し、本市の認知度やブランドイメージ、さらには関係人口の創出・強化にもつなげようとするもの。  
内容
  - 宇和島クラブの充実(市長公室)【再掲】  
会員向けオンライン交流会を開催するもの。
  - 国内販路開拓事業(市長公室)【再掲】  
オンラインイベントの開催やオンライン商談会を実施するもの。



## 【本市のイメージの明確化】

45,819千円

- ・ **ブランドイメージ発信事業(市長公室ほか) 42,599千円**  
 広報紙やHP、公用封筒、ハガキ、名刺、公用車などのほか、指定ゴミ袋や各種事業のリーフレットなどにもロゴマーク等を使用し、本市による情報発信に関するイメージの統一化を図るもの。
- **ブランドイメージ普及事業(市長公室) 3,220千円**  
 「うわじまブランド」に対する理解を深めるとともに、ロゴマーク等の幅広い利活用を呼びかけ、本市のブランドイメージの浸透を図るもの。  
 内容
  - ・ **ブランドイメージ普及事業(市長公室) 120千円**  
 「うわじまブランド」に対する理解を深め、ロゴマーク等の幅広い活用を呼びかける周知活動を実施し、ブランドイメージの浸透を図るもの。
  - ◎ **ブランドブックの制作(市長公室) 3,100千円**  
 本市のブランドコンセプトを視覚・感覚的に「わかりやすく」伝える媒体としてブランドブックを新たに制作しようとするもの。
  - ◎ **うわじまブランドに関する出前講座(市長公室)【再掲】 ※ゼロ予算事業**

## 【戦略的な情報発信】

66,352千円

## 1 情報発信力の強化や推進体制の構築

58,271千円

本市が持つ既存の広報媒体などの情報発信力の強化やALL宇和島でのシティセールス推進のための体制づくりに関する事業

- ・ **広報うわじまの充実(市長公室) 17,916千円**
- ・ **観光情報発信事業(商工観光課) 30,641千円**  
 観光パンフレットやSNS等のデジタル媒体を活用した観光情報の発信のほか、宇和島市観光物産協会への支援を通じて観光振興体制の整備を図るもの。
- ・ **HP・SNS等の積極的な活用(市長公室ほか) 2,040千円**  
 HPや各種SNSの積極的な活用による情報発信力の強化を図るもの。  
 内容
  - ・ **市公式HP・SNSの活用(市長公室) 1,948千円**
  - ・ **各事業におけるSNSの積極的活用(市長公室ほか) 92千円**  
 SNSを活用して、子育てに関する相談や本市の魅力や伝えたい情報をターゲットに対してわかりやすく届けることを通じて、事業効果を高めようとするもの。
  - ・ **オンラインプラットフォームの活用(市長公室) ※ゼロ予算事業**  
 新たなSNS「note」を活用し、市民や関係人口とともに本市の魅力発信するプラットフォームサイトづくりを行い、オンライン上での関係人口創出拠点化を目指そうとするもの。
- ・ **動画媒体を活用した情報発信力の強化(市長公室) 1,452千円**  
 本市の魅力発信に関し、動画を積極的に活用して情報発信力の強化を図るもの。  
 内容
  - ・ **市政広報番組での情報発信(市長公室) 1,452千円**
  - **移住・定住促進事業(企画情報課)【再掲】**
    - ・ **移住関連デジタル広報事業(企画情報課) ※ゼロ予算事業**  
 周辺地域の風景をドローン撮影した空き家バンクの紹介用動画を制作・配信するもの。
- **庁内広報力の強化(市長公室) 232千円**  
 庁内の情報発信力向上を図る職員研修を実施するほか、プレスリリース配信サービスを活用し、大都市圏への情報発信力の強化を図ろうとするもの。
- **シティセールスアドバイザーの設置(市長公室) 5,990千円**  
 現在の「デジタルプロモーションアドバイザー」を本市のシティセールス全般に関する指導・助言を行う外部人材として、新たに活用しようとするもの。
- ・ **営業戦略会議の開催(市長公室) ※ゼロ予算事業**

## 2 デジタルを活用したシティセールスの展開

8,081千円

デジタルマーケティングやオンライン会議システムを活用した商談会や交流イベントなど、デジタルを活用したシティセールスを展開する事業

- ◎ **ブランドムービーを活用したデジタルマーケティング事業(市長公室) 2,750千円**  
ブランドムービーを活用したデジタルマーケティングを実施し、本市への移住促進を図ろうとするもの。
- **ECマーケティング推進事業(市長公室) 5,331千円**  
地域おこし協力隊員のスキルアップ支援を実施するほか、道の駅のECサイト立ち上げ支援を行おうとするもの。
- **移住・定住促進事業(企画情報課) 【再掲】**
  - ・ **移住フェア(企画情報課) 【再掲】**
  - ・ **移住関連デジタル広報事業(企画情報課) 【再掲】**
- **宇和島クラブの充実(市長公室) 【再掲】**
- **ふるさと納税制度を活用した関係人口の創出・強化(市長公室) 【再掲】**  
寄附者に対してメールマガジンを配信して関係強化を図るほか、インターネット広告により、新たな寄附者獲得を図ろうとするもの。
- **青少年市民協働センターの魅力化(生涯学習課) 【再掲】**  
市外ユース施設等とのオンライン交流を実施するもの。
- **WithPearlプロジェクト(市長公室ほか) 【再掲】**
  - **真珠産地応援企画(市長公室) 【再掲】**  
SNS広告を実施して、宇和島産真珠の魅力を発信するもの。
  - ・ **パール婚PR事業(商工観光課) 【再掲】**  
WEB広告を活用し、事業の周知と宇和島真珠のPRをするもの。
- **国内販路開拓事業(市長公室) 【再掲】**  
オンライン商談会やECサイト上での宇和島フェアを開催するもの。
  - ・ **「未来つながる宇和島」配信・サポータープロジェクト(企画情報課) 【再掲】**
  - ・ **観光情報発信事業(商工観光課) 【再掲】**

## 3 情報発信機会の創出・活用

0千円

市内外(オンラインをのぞく)において本市の魅力を発信する機会を創出、又は既存の情報発信機会を活用することで、本市の認知度やブランドイメージを向上させる事業

- **ふるさと納税制度を活用した関係人口の創出・強化(市長公室) 【再掲】**
  - ・ **「未来つながる宇和島」配信・サポータープロジェクト(企画情報課) 【再掲】**
- **姉妹都市経済交流事業(市長公室) 【再掲】**
- **国内販路開拓事業(市長公室) 【再掲】**
  - ・ **海外販路開拓事業(市長公室) 【再掲】**
  - ・ **渋谷区くみんの広場(商工観光課) 【再掲】**  
宇和島藩下屋敷のあった縁でつながっている渋谷区のイベントにブース出展し、本市の認知度向上と渋谷区とのつながりを強化するもの。
- ◎ **姉妹都市観光誘客促進事業(商工観光課) 【再掲】**
  - ・ **宇和島市産業まつりの魅力化(農林課) 【再掲】**
  - ・ **文化芸術イベント開催事業(文化・スポーツ課) 【再掲】**
- **WithPearlプロジェクト(市長公室ほか) 【再掲】**
  - **真珠産地応援企画(市長公室) 【再掲】**

### 「えひめ南予きずな博」の活用

令和4年4月から12月にかけて開催される「えひめ南予きずな博」を情報発信の大きな機会ととらえ、本市で開催されるイベント等を関係人口の強化等に活用しようとするもの

「えひめ南予きずな博」関連で開催されるおもなイベント

- ・ 復興支援セミナー
- ・ 「吉田秋祭り 絆イベント『一粒萬倍 A SEED』公演」
- ・ 南予光の回廊

# DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

224,556千円

[新規:◎ 拡充:○]

## I 地域社会

83,965千円

### ① 生活・支援 11,141千円

- <情報通信基盤・デジタルデバイド対策>
- 地理的条件不利地域における情報格差の是正
- ◎ 【再掲】支所等ネットワーク環境の整備
- ◎ デジタルデバイド対策(相談窓口、出前講座等)
- <障がい者支援>
- ◎ 障がい特性に応じた情報提供体制の強化
- ◎ 障がい者等のテレワーク促進
- <広報>
- 広報力の強化(職員研修等)

### ④ リスク対応 5,678千円

- <防災・減災>
- ◎ 水中ドローンの導入
- ◎ LGWAN接続回線の強化(BCP対策)
- <感染症対策>
- ◎ 【再掲】コンビニ等納付サービスの導入
- ◎ 【再掲】地方税共通納税システムの導入
- ◎ 【再掲】窓口キャッシュレス決済の導入
- ※暮らし関連(①~④)… 53,381千円

### ② 健康・子育て 19,406千円

- <健康づくり>
- 健康アプリ利用者サポート体制の強化
- ◎ レセプトデータ活用による医療費適正化[特別会計]
- <子育て支援>
- ◎ 保育所等業務支援システムの導入

### ⑤ 産業・経済 12,500千円

- <農林業>
- ◎ スマート農機導入の支援
- <商工業>
- ◎ サテライトオフィス等の誘致
- ◎ ICT活用の推進(セミナー実施)

### ③ 教育・学習 17,156千円

- <学校教育>
- 児童・生徒健康アプリ等の機能拡充
- ◎ 1人1台端末の活用(新聞学習、県学カテスト)
- ◎ " (シビックプライドの醸成)
- ICT支援員の配置
- <生涯学習>
- 電子図書館サービスの拡充

### ⑥ シティセールス 18,084千円

- 関係人口の創出・強化(ふるさと納税制度の活用)
- ◎ 市民ライター育成による情報発信
- ECマーケティングの推進
- ◎ 移住検討者をターゲットにしたデジタルマーケティング
- シティセールス推進の強化(外部人材の活用)
- ※地域活性化関連(⑤、⑥)… 30,584千円

## II 行政

138,521千円

### ⑦ 行政手続 44,177千円

- <オンライン化の推進>
- ◎ 電子申請管理システムの導入
- <窓口サービスの向上>
- ◎ 戸籍事務へのマイナンバー制度の導入
- ◎ コンビニ等納付サービスの導入[特別会計・企業会計含む]
- ◎ 地方税共通納税システムの導入
- ◎ 窓口キャッシュレス決済の導入

- ◎ 統合型GISシステムの導入
- ◎ 文書管理・電子決裁システムの導入
- ◎ 地方税電子申告データ連携サービスの導入
- ◎ 職員採用管理システムの導入
- ◎ 【再掲】保育所等業務支援システムの導入
- <勤務環境の整備>
- ◎ 支所等ネットワーク環境の整備
- 行政事務用無線ノートPCの拡充
- ペーパーレス会議の推進
- ◎ 教育委員会会議のペーパーレス化
- ◎ 給水業務デジタル化の推進[企業会計]
- ◎ 【再掲】LGWAN接続回線の強化(BCP対策)

### ⑧ 行政事務 94,344千円

- <業務の効率化>
- 業務改革(BPR)・業務効率化の推進

## III 推進基盤

2,070千円

- <庁内の体制強化>
- DX推進基盤の整備(外部人材の活用)
- 【再掲】広報力の強化(職員研修等)
- 【再掲】シティセールス推進の強化(外部人材の活用)
- <市民協働・庁外連携>
- ◎ 【再掲】市民ライター育成による情報発信

# DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

注:◎は新規施策分  
○は拡充施策分

## I 地域社会

83,965千円

### ① 生活・支援

11,141千円

誰もが日常生活において利便性を実感できるよう、デジタルデバイド対策などに取り組むもの。

<情報通信基盤・デジタルデバイド対策>

○ 地理的条件不利地域における情報格差の是正(企画情報課) 6,000千円

- ・光ファイバケーブルの敷設(三間町曾根地区)
- ・光ファイバ網未整備地区への無線ルーター補助(継続)

◎ 支所等ネットワーク環境の整備(企画情報課)【再掲】

- ・基幹公民館のWi-Fi環境の整備等

◎ デジタルデバイド対策(相談窓口、出前講座等)(企画情報課) 4,519千円

- ・県・市町協働事業…デジタル活用のサポートセンター設置、「スマホ教室」のフォローアップ講習など
- ・市事業…デジタル活用支援員(1名)を任用して市サービスの出前講座を実施

<障がい者支援>

◎ 障がい特性に応じた情報提供体制の強化(福祉課) 390千円

- ・視覚障がい者への音声情報、窓口での聴覚障がい者への文字情報の提供(ソフト購入)

◎ 障がい者等のテレワーク促進(企画情報課、福祉課) ※ゼロ予算事業

- ・総務省「地域情報化アドバイザー制度」を活用し、障がい者(支援団体)向けの講習会を実施

<広報>

○ 広報力の強化(職員研修等)(市長公室) 232千円

### ② 健康・子育て

19,406千円

健やかに生活と子育てができるよう、データの活用やシステムの導入などを行うもの。

<健康づくり>

○ 健康アプリ利用者サポート体制の強化(保険健康課) 3,994千円

- ・委託先の体制強化、アプリの改修(よくある質問ページの拡充)

◎ レセプトデータ活用による医療費適正化(保険健康課)[特別会計] 3,512千円

- ・該当者(頻回受診、重複受診、重複服薬者)の抽出、個別通知、効果判定

<子育て支援>

◎ 保育所等業務支援システムの導入(福祉課) 11,900千円

- ・園内業務管理システムの導入(登降園管理、保育の記録、保護者連絡機能など)
- ・タブレット端末の購入(4園28台…番城美德認定こども園、住吉保育園・吉田愛児園・岩松保育園)

### ③ 教育・学習

17,156千円

子どもたちの教育環境や学習意欲の向上、生涯学習の拡充に取り組むもの。

<学校教育>

○ 児童・生徒健康アプリ等の機能拡充(学校教育課) 2,956千円

- ・チェック項目変更、既読/コメント通知の確認、保護者向け一斉お知らせ等の機能追加

◎ 1人1台端末の活用(新聞学習、県学カテスト)(学校教育課) 1,682千円

- ・愛媛新聞forスタディの導入、えひめICT学習支援システムの負担金

◎ 1人1台端末の活用(シビックプライドの醸成)(学校教育課) 200千円

- ・端末を活用し、宇和島の魅力について調べ、まとめ、表現する課題に取り組む(動画作成)

・ ICT支援員の配置(学校教育課) 7,318千円

- ・会計年度任用職員(パート)5名分

<生涯学習>

○ 電子図書館サービスの拡充(生涯学習課) 5,000千円

- ・電子書籍1,400冊程度購入予定(令和3年度末時点…1,400冊程度(予定))

#### ④ リスク対応 5,678千円

災害に備えるとともに、感染症対策としてオンラインサービスの拡充を図るもの。

＜防災・減災＞

- ◎ 水中ドローンの導入(危機管理課) 1,400千円  
・購入台数…1台(災害時等の水域における被災状況の確認、行方不明者の捜索など)
- ◎ LGWAN接続回線の強化(BCP対策)(企画情報課) 4,278千円  
・接続回線の冗長化および増速(30Mbps→100Mbps)

＜感染症対策＞

- ◎ コンビニ等納付サービスの導入(納税課ほか)[特別会計・企業会計含む]【再掲】
- ◎ 地方税共通納税システムの導入(納税課)【再掲】
- ◎ 窓口キャッシュレス決済の導入(市民課)【再掲】

#### ⑤ 産業・経済 12,500千円

産業振興を図るため、ICT活用の支援やサテライトオフィス等の誘致を行うもの。

＜農林業＞

- ◎ スマート農機導入の支援(農林課) 2,000千円  
・ラジコン式草刈機の導入経費の一部補助(財源構成: 県1/3、市1/6、事業主体1/2)

＜商工業＞

- ◎ サテライトオフィス等の誘致(商工観光課) 9,000千円  
・企業誘致支援委託料、サテライトオフィス等開設促進事業補助金(1社)
- ◎ ICT活用の推進(セミナー実施)(商工観光課) 1,500千円  
・市内中小企業者や新規創業予定者等を対象にICTの利活用に関するセミナーを開催

#### ⑥ シティセールス 18,084千円

デジタル技術を有効に活用し、本市の魅力発展・魅力発信を推進するもの。

- 関係人口の創出・強化(ふるさと納税制度の活用)(市長公室) 3,763千円  
・ポータルサイト(ふるさとチョイス、楽天等)での広告配信など
- ◎ 市民ライター育成による情報発信(市長公室) 250千円  
・Webサービス「note」を活用した市民参加型の情報発信の推進
- ECマーケティングの推進(市長公室) 5,331千円  
・地域おこし協力隊員の活用、地元企業のEC分野における販路開拓支援
- ◎ 移住検討者をターゲットにしたデジタルマーケティング(市長公室) 2,750千円  
・ブランドムービー(令和4年完成予定)を活用した移住検討者向けのデジタルマーケティング
- シティセールス推進の強化(外部人材の活用)(市長公室) 5,990千円  
・シティセールスアドバイザー(地域活性化起業人制度活用)によるインナーブランディングなど

## II 行政 138,521千円

#### ⑦ 行政手続 44,177千円

行政手続のオンライン化の推進など、簡単・便利な行政サービスの提供を図るもの。

＜オンライン化の推進＞

- ◎ 電子申請管理システムの導入(企画情報課) 8,580千円  
・国の「ぴったりサービス」による申請データを市の行政システムで一元管理するもの

＜窓口サービスの向上＞

- ◎ 戸籍事務へのマイナンバー制度の導入(市民課) 11,940千円  
・行政手続等での添付書類の簡素化、戸籍の広域交付等が可能となる(令和5年度開始)
- ◎ コンビニ等納付サービスの導入(納税課ほか)[特別会計・企業会計含む] 8,271千円  
・市税や保険料、保育料等のコンビニ、スマートフォン、クレジット納付に係る手数料
- ◎ 地方税共通納税システムの導入(納税課) 15,000千円  
・インターネットからや指定外の金融機関での納付が可能となるもの(令和5年度開始)
- ◎ 窓口キャッシュレス決済の導入(市民課) 386千円  
・市民課窓口のキャッシュレス決済に係る端末使用料(2台)、指定納付受託事務手数料

## ⑧ 行政事務

94,344千円

システムの導入などにより、効率的かつ生産性の高い職場環境を整備するもの。

### <業務の効率化>

- **業務改革(BPR)・業務効率化の推進(企画情報課) 8,540千円**
  - ・業務改革(BPR)…業務プロセス分析ツールの導入(30ライセンス)
  - ・業務効率化…RPAやAI-OCRを活用し、業務の効率化・自動化を図るもの
- ◎ **統合型GISシステムの導入(企画情報課) 11,487千円**
  - ・地理情報データ(地番図、都市計画図、ハザードマップ等)の庁内共有
- ◎ **文書管理・電子決裁システムの導入(企画情報課) 10,340千円**
  - ・文書管理及び電子決裁機能が一体となったシステムを導入(令和4年12月予定)
- ◎ **地方税電子申告データ連携サービスの導入(税務課) 1,387千円**
  - ・確定申告書等のデータを基幹税務システムにオンラインで取り込むもの
- ◎ **職員採用管理システムの導入(総務課) 1,155千円**
  - ・職員採用試験の応募者受付から採用決定までを一括してシステムで管理するもの
- ◎ **保育所等業務支援システムの導入(福祉課)【再掲】**

### <勤務環境の整備>

- ◎ **支所等ネットワーク環境の整備(企画情報課) 40,000千円**
  - ・吉田支所のネットワーク機器の更新、3支所・基幹公民館・大規模保育所(番城美徳認定こども園、住吉保育園・吉田愛児園・岩松保育園)にWi-Fi環境を整備
- **行政事務用無線ノートPCの拡充(企画情報課) 13,000千円**
  - ・行政事務用端末(LGWAN接続系)の無線ノートパソコンの拡充(121台(予定))
- **ペーパーレス会議の推進(企画情報課) 2,000千円**
  - ・会議室に大型モニターを設置(55型液晶ディスプレイ10台)
- ◎ **教育委員会会議のペーパーレス化(教育総務課) 1,805千円**
  - ・タブレット端末(委員用等8台)の購入、会議(月1回)での活用、資料のオンライン化
- ◎ **給水業務デジタル化の推進(給水課)【企業会計】 4,630千円**
  - ・アナログ無線機からIP無線機に切替、管路情報用タブレット端末の導入など
- ◎ **LGWAN接続回線の強化(BCP対策)(企画情報課)【再掲】**

## Ⅲ 推進基盤

2,070千円

迅速かつ着実にDXを推進するため、外部人材の活用や体制強化、庁外連携を図るもの。

### <庁内の体制強化>

- **DX推進基盤の整備(外部人材の活用)(企画情報課) 2,070千円**
    - ・県・市町協働事業…デジタル人材(統括官1名、専門官5名)による市町DXのサポート
    - ・市外部人材の活用(継続)…CDO補佐官、DXアドバイザー
  - **広報力の強化(職員研修等)(市長公室)【再掲】**
  - **シティセールス推進の強化(外部人材の活用)(市長公室)【再掲】**
- ### <市民協働・庁外連携>
- ◎ **市民ライター育成による情報発信(市長公室)【再掲】**

### 3 一般会計予算規模

○令和4年度当初予算額

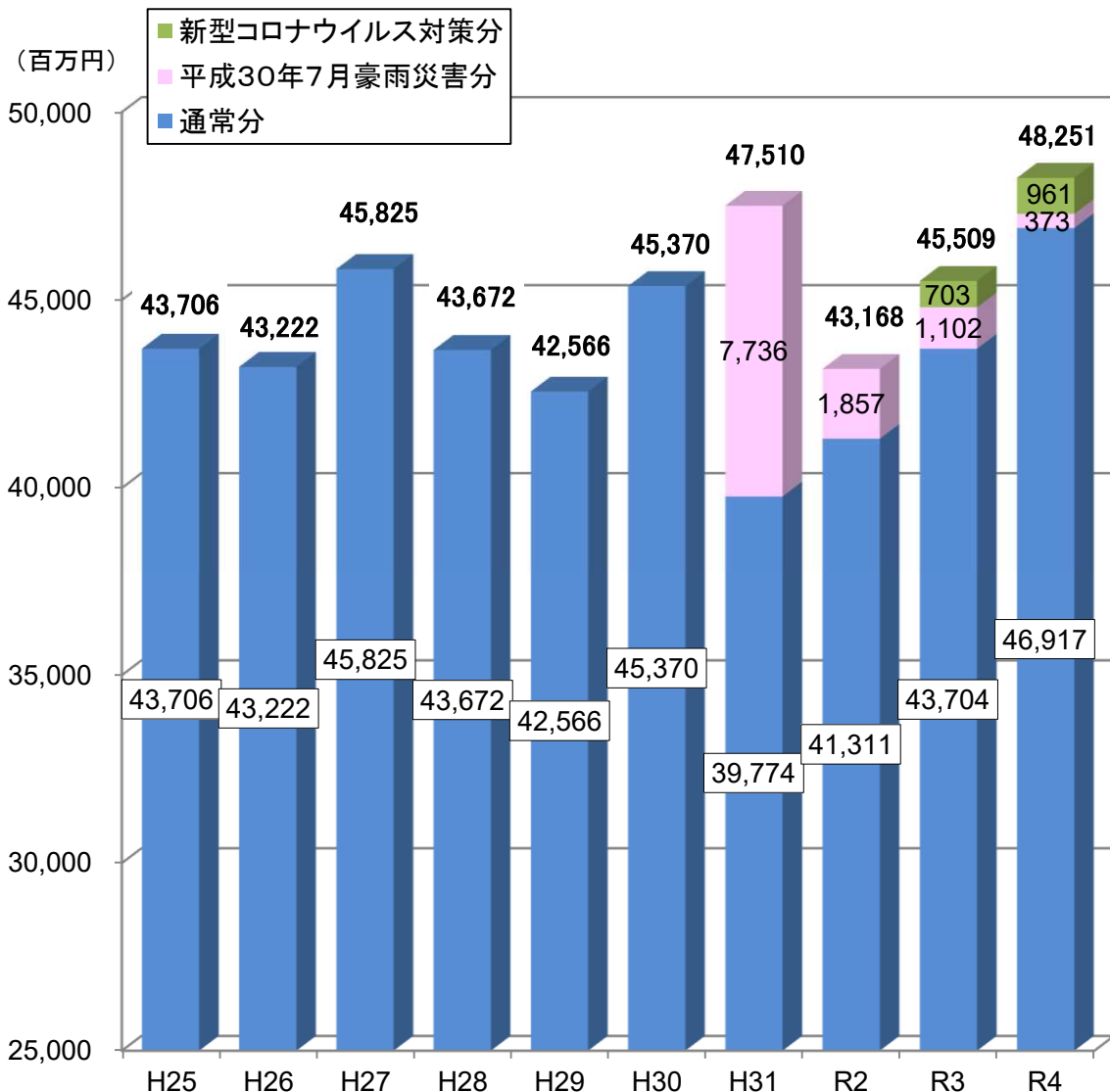
482億5,100万円(対前年度比 +27億4,200万円 +6.0%)

※当初予算の規模は、吉田統合小学校建設事業の本格化などにより合併後最大

※コロナ対策分と豪雨災害分を除いた通常予算としても合併後最大

〔 地方財政計画の伸び率(水準超経費除く) +0.1% 〕  
〔 国の一般会計の伸び率 +0.9% 〕

#### 【過去10年間の当初予算の推移】



○対前年度伸び率

(単位: %)

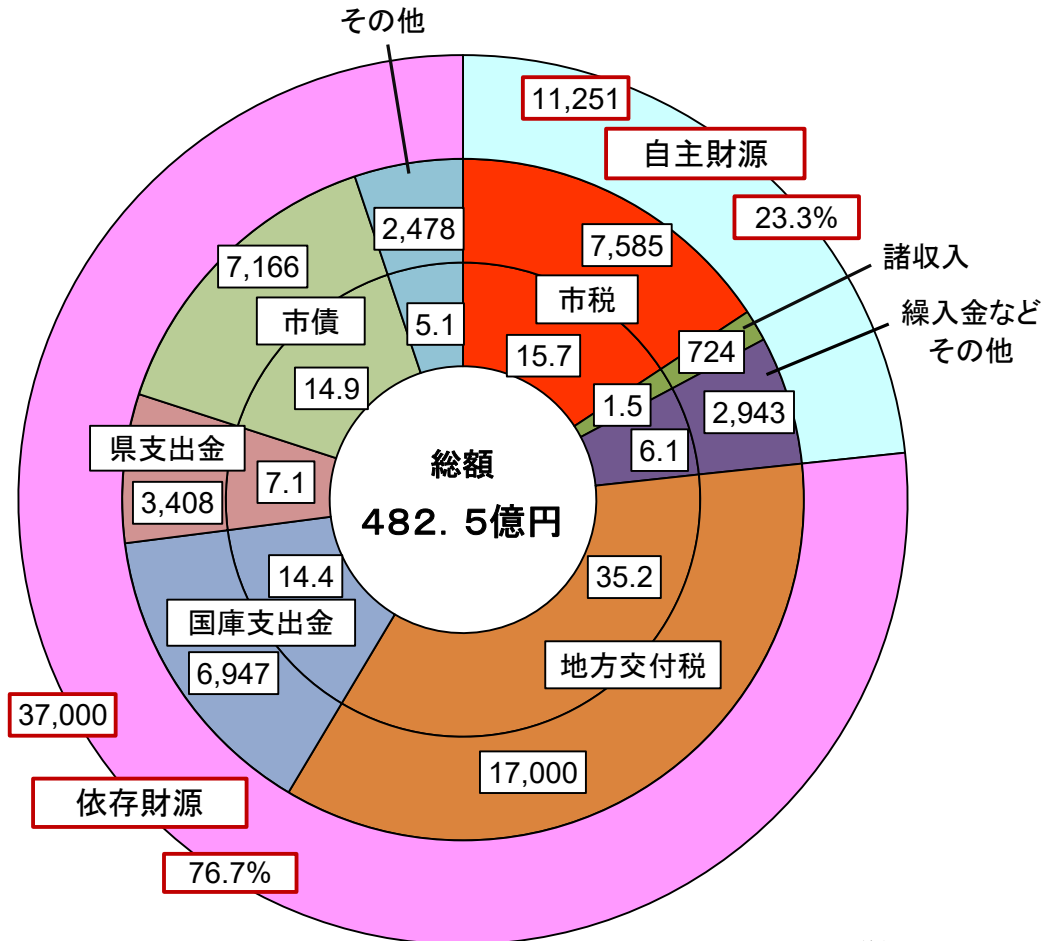
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
本市	3.8	△ 1.1	6.0	△ 4.7	△ 2.5	6.6	4.7	△ 9.1	5.4	6.0
地財計画 水準超経費除く	△ 0.1	1.6	1.8	0.5	0.6	0.3	2.9	1.7	△ 0.5	0.1

## 4 歳入の状況

(単位:百万円、%)

区分	令和4年度		令和3年度		前年度比	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A)－(B)	伸び率
<b>自主財源</b>	<b>11,251</b>	<b>23.3</b>	<b>11,347</b>	<b>24.9</b>	<b>△ 96</b>	<b>△ 0.8</b>
市税	7,585	15.7	7,485	16.4	100	1.3
諸収入	724	1.5	725	1.6	△ 2	△ 0.2
繰入金など その他	2,943	6.1	3,137	6.9	△ 194	△ 6.2
<b>依存財源</b>	<b>37,000</b>	<b>76.7</b>	<b>34,162</b>	<b>75.1</b>	<b>2,838</b>	<b>8.3</b>
地方交付税	17,000	35.2	16,400	36.0	600	3.7
国庫支出金	6,947	14.4	6,074	13.3	873	14.4
県支出金	3,408	7.1	3,823	8.4	△ 414	△ 10.8
市債	7,166	14.9	5,709	12.5	1,458	25.5
うち 臨時財政対策債	700	1.5	1,300	2.9	△ 600	△ 46.2
その他	2,478	5.1	2,157	4.7	321	14.9
<b>合計</b>	<b>48,251</b>	<b>100.0</b>	<b>45,509</b>	<b>100.0</b>	<b>2,742</b>	<b>6.0</b>

### 【令和4年度当初予算の歳入内訳】



(単位:百万円、%)

※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

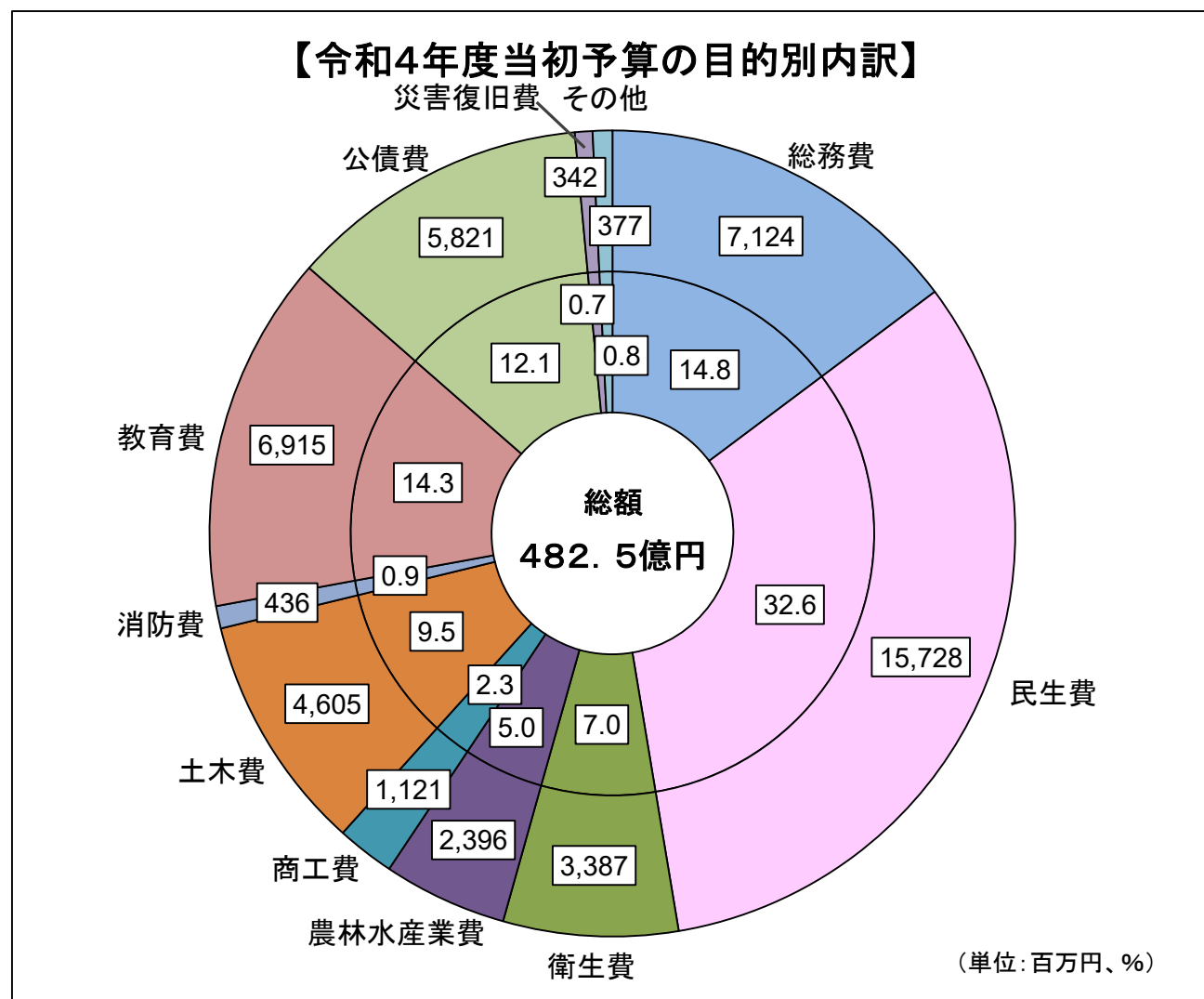


## 5 歳出の状況

### ○目的別内訳

(単位:百万円、%)

目的別	令和4年度		令和3年度		前年度比	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A)－(B)	伸び率
総務費	7,124	14.8	8,013	17.6	△ 890	△ 11.1
民生費	15,728	32.6	15,760	34.6	△ 32	△ 0.2
衛生費	3,387	7.0	3,232	7.1	155	4.8
農林水産業費	2,396	5.0	2,182	4.8	214	9.8
商工費	1,121	2.3	1,287	2.8	△ 166	△ 12.9
土木費	4,605	9.5	3,907	8.6	698	17.9
消防費	436	0.9	397	0.9	39	9.7
教育費	6,915	14.3	3,731	8.2	3,184	85.3
公債費	5,821	12.1	5,633	12.4	189	3.4
災害復旧費	342	0.7	988	2.2	△ 647	△ 65.4
その他	377	0.8	377	0.8	△ 0	△ 0.1
<b>合計</b>	<b>48,251</b>	<b>100.0</b>	<b>45,509</b>	<b>100.0</b>	<b>2,742</b>	<b>6.0</b>



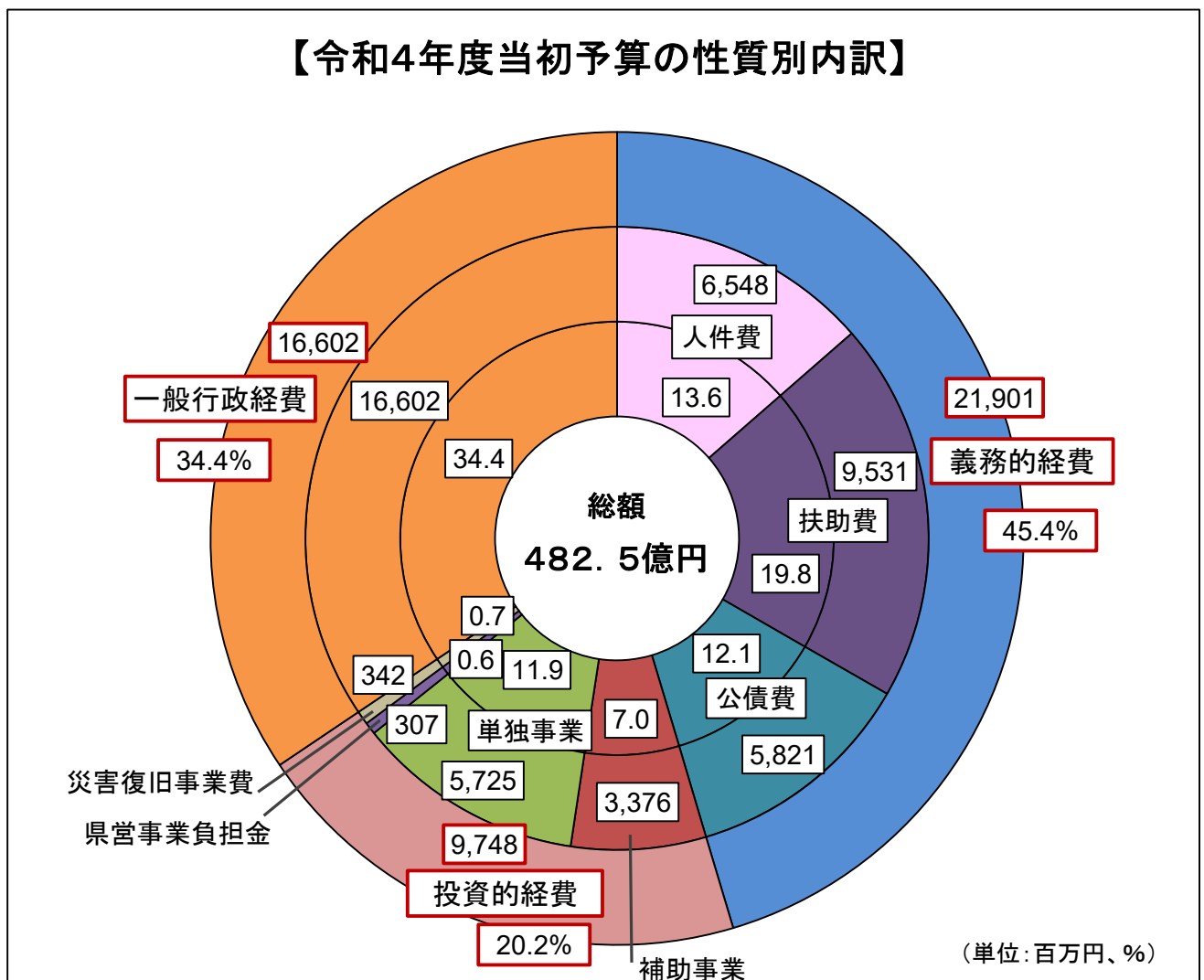
※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

○性質別内訳

(単位:百万円、%)

性 質 別	令和4年度		令和3年度		前年度比	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A)－(B)	伸び率
<b>義務的経費</b>	<b>21,901</b>	<b>45.4</b>	<b>21,981</b>	<b>48.3</b>	<b>△ 80</b>	<b>△ 0.4</b>
人件費	6,548	13.6	6,615	14.5	△ 67	△ 1.0
(うち退職手当)	558	1.2	578	1.3	△ 21	△ 3.6
扶助費	9,531	19.8	9,733	21.4	△ 202	△ 2.1
公債費	5,821	12.1	5,633	12.4	189	3.4
<b>投資的経費</b>	<b>9,748</b>	<b>20.2</b>	<b>6,963</b>	<b>15.3</b>	<b>2,786</b>	<b>40.0</b>
普通建設事業費	9,407	19.5	5,974	13.1	3,432	57.5
補助事業	3,376	7.0	1,298	2.9	2,078	160.1
単独事業	5,725	11.9	4,421	9.7	1,303	29.5
県営事業負担金	307	0.6	255	0.6	51	20.0
災害復旧事業費	342	0.7	988	2.2	△ 647	△ 65.4
<b>一般行政経費</b>	<b>16,602</b>	<b>34.4</b>	<b>16,566</b>	<b>36.4</b>	<b>36</b>	<b>0.2</b>
<b>合 計</b>	<b>48,251</b>	<b>100.0</b>	<b>45,509</b>	<b>100.0</b>	<b>2,742</b>	<b>6.0</b>

【令和4年度当初予算の性質別内訳】



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

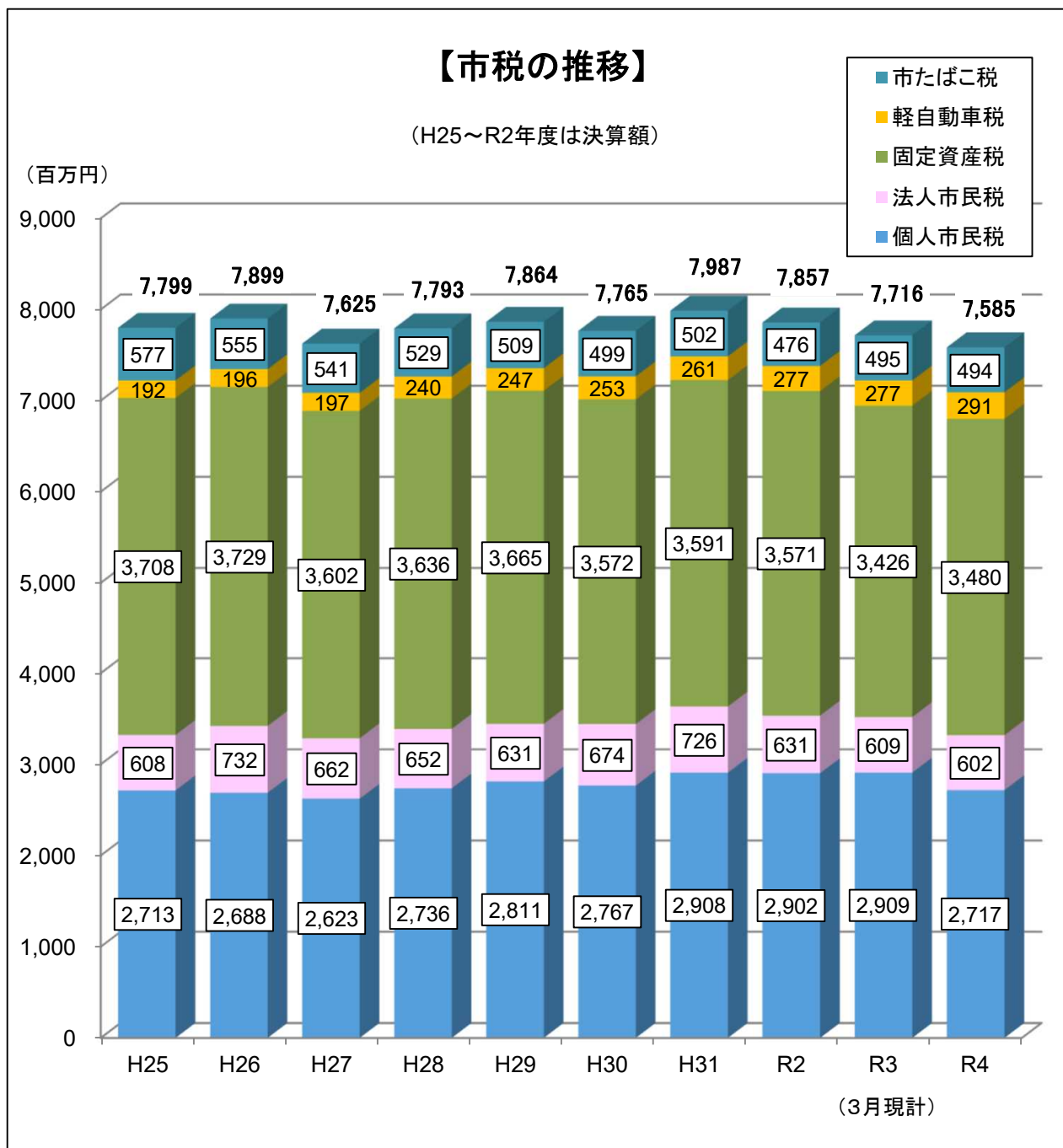
## 6 市税の状況

### ○令和4年度当初予算額

75億8,500万円(対前年度当初予算比 +1.3%、3月現計予算比△1.7%)

[地方財政計画 市町村税の伸び率 +5.7%]

労働人口の減少等による個人市民税の減(対前年度3月現計予算比△1.9億円 △6.6%)と、コロナ対応の軽減措置が終了する固定資産税の増(対前年度3月現計予算比+0.5億円 +1.6%)や、環境性能割の軽減措置が終了する軽自動車税の増(対前年度3月現計予算比+0.1億円 +5.1%)により、市税収入全体としては、減額を見込んでいる。



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

## 7 地方交付税等の状況

### ○令和4年度当初予算額

地方交付税 170億円(対前年度当初予算比 +3.7%、3月現計予算比△5.0%)  
 [地方財政計画の伸び率 +3.5%]

### 臨時財政対策債を含むと

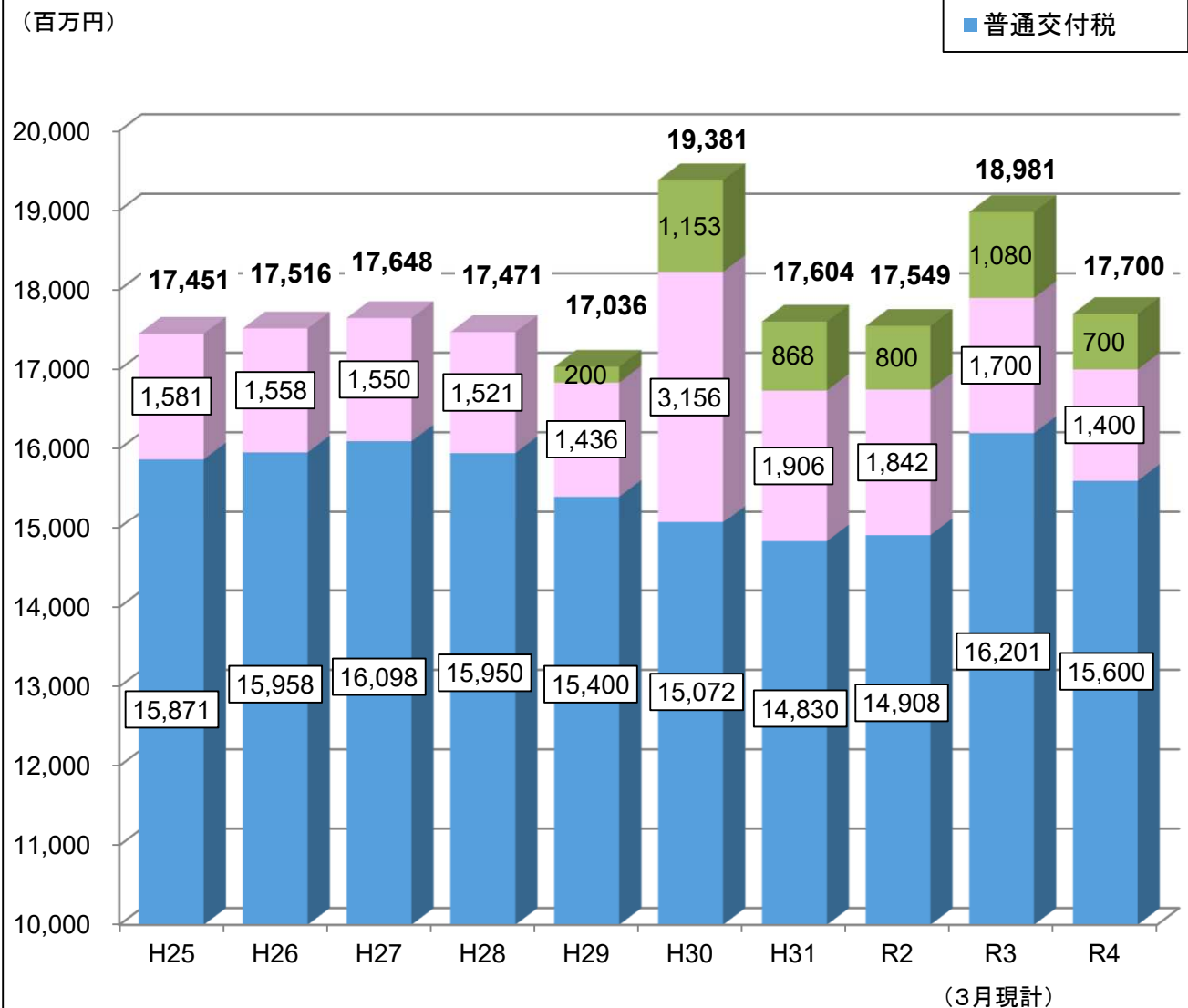
177億円(対前年度当初予算比 ±0.0%、3月現計予算比△6.7%)

地方財政計画では、社会保障関係経費の増加が見込まれる中、地方団体が、行政サービスを安定的に提供しつつ、地域社会のデジタル化等の重要課題に取り組めるよう、地方交付税等の一般財源の総額について、令和3年度を上回る額を確保している。

本市においても、地方交付税は、臨時財政対策債の振替額の減などにより、対前年度当初予算比では増加するものの、3月現計予算比では、令和3年度国補正予算による普通交付税の追加交付の影響などから減少している。

### 【地方交付税等の推移】

(H25～R2年度は決算額)



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

## 8 市債の状況

○令和4年度当初予算

臨時財政対策債 7億円

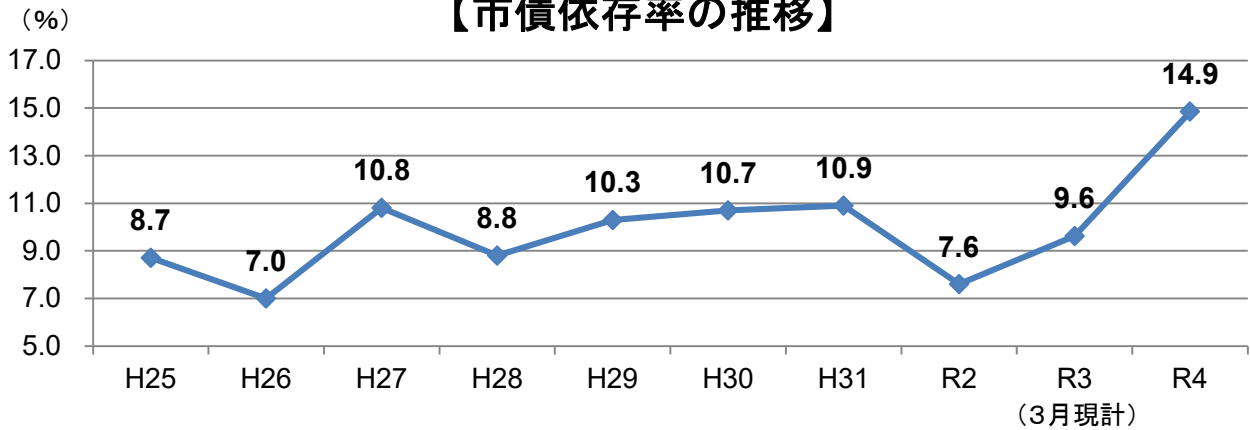
建設地方債等 64億6,640万円

市債発行額 計 71億6,640万円

(対前年度3月現計予算比 +41.1%)

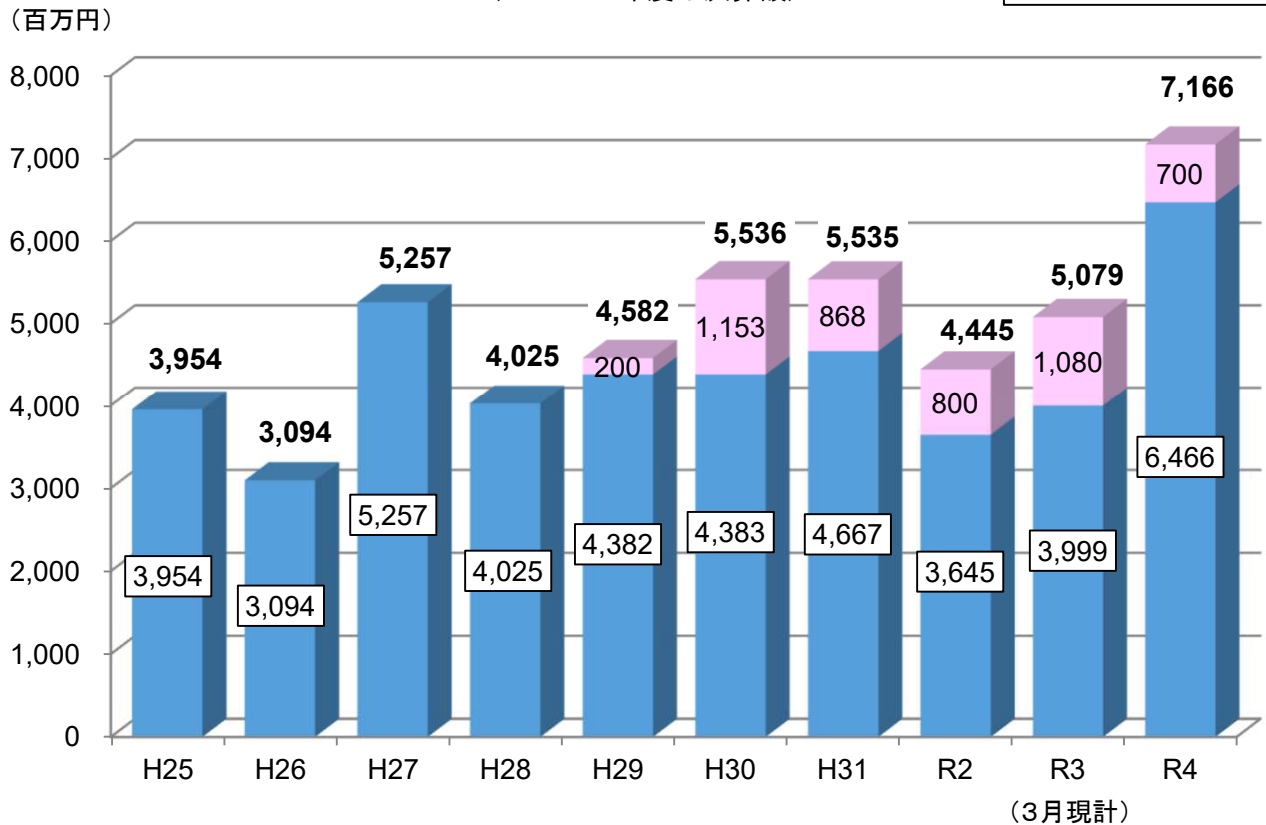
市債依存率 14.9% [地方財政計画 8.4%]

### 【市債依存率の推移】



### 【市債発行額の推移】

(H25～R2年度は決算額)



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

## 9 公債費の状況

○令和4年度当初予算

公債費 58億2,148万円(対前年度3月現計予算比 +3.5%)

[地方財政計画の伸び率 △3.0%]

[公債費は、豪雨災害による災害復旧債と臨時財政対策債の借入増などで、増加している。]

建設地方債等残高

令和4年度末現在高見込み 321億7,562万円

[平成30年度までは横ばいであったが、豪雨災害関連事業などの影響で増加傾向にある。]

臨時財政対策債を含む市債残高

令和4年度末現在高見込み 359億2,506万円

[臨時財政対策債と建設地方債等のいずれも、平成30年7月豪雨災害などの影響により、平成30年度以降、減少傾向から増加傾向に転じている。]

実質公債費比率

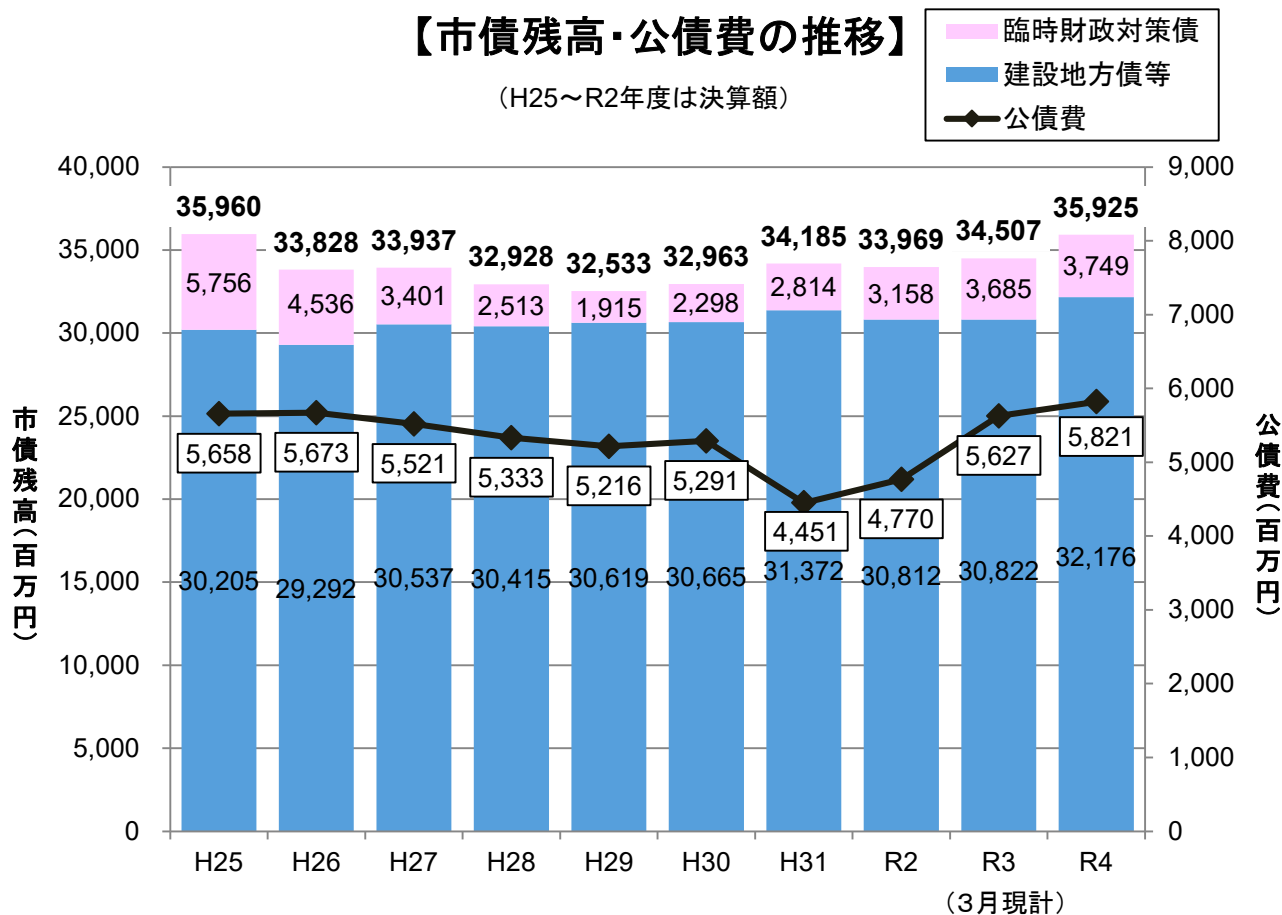
令和2年度(平成30～令和2年度の3カ年平均) 3.7%

[公営企業債の償還財源に充てた繰出金など公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額により、財政負担の度合いを判断するもの。]

許可団体移行基準の一つとして、また、起債制限指数として用いられ、18%以上になると起債許可団体となる。

### 【市債残高・公債費の推移】

(H25～R2年度は決算額)



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

## 10 基金の状況

○令和4年度末の残高(予算ベースでの見込み)

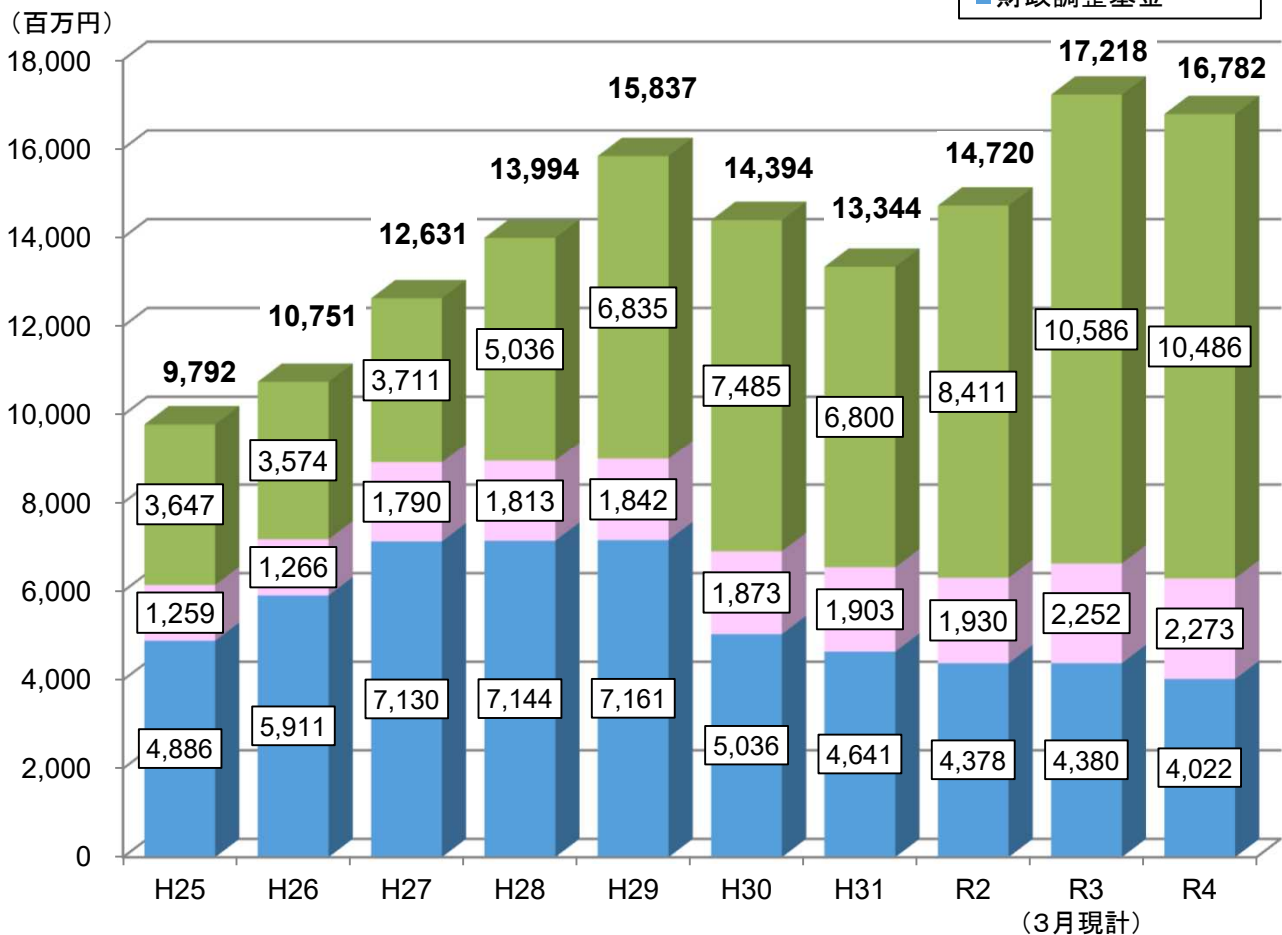
・財政調整基金	40億2,209万円(対前年度末比	△3億5,799万円)
・減債基金	22億7,339万円(対前年度末比	+2,142万円)
・その他特定目的基金	104億8,622万円(対前年度末比	△1億 9万円)
全基金の残高	計 167億8,170万円(対前年度末比	△4億3,666万円)

○主な特定目的基金の残高(予算ベースでの見込み)

・災害対策基金	40億 580万円(対前年度末比	+200万円)
・地域振興基金	30億2,000万円(対前年度末比	増減なし)
・公共施設等整備管理基金	12億2,116万円(対前年度末比	+73万円)
・ふるさとわじま応援基金	7億 924万円(対前年度末比	△3,939万円)
・教育文化スポーツ振興基金	5億8,867万円(対前年度末比	+29万円)
・環境保全基金	3億9,585万円(対前年度末比	△415万円)

### 【全基金残高の推移】

(H25～R2年度は決算額)



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。



## 11 普通建設事業費の状況

### ○令和4年度当初予算額

普通建設事業費	94億	680万円	(対前年度当初予算比 + 57.5%)
うち補助事業	33億7,562万円		(対前年度当初予算比 + 160.1%)
うち単独事業	57億2,453万円		(対前年度当初予算比 + 29.5%)

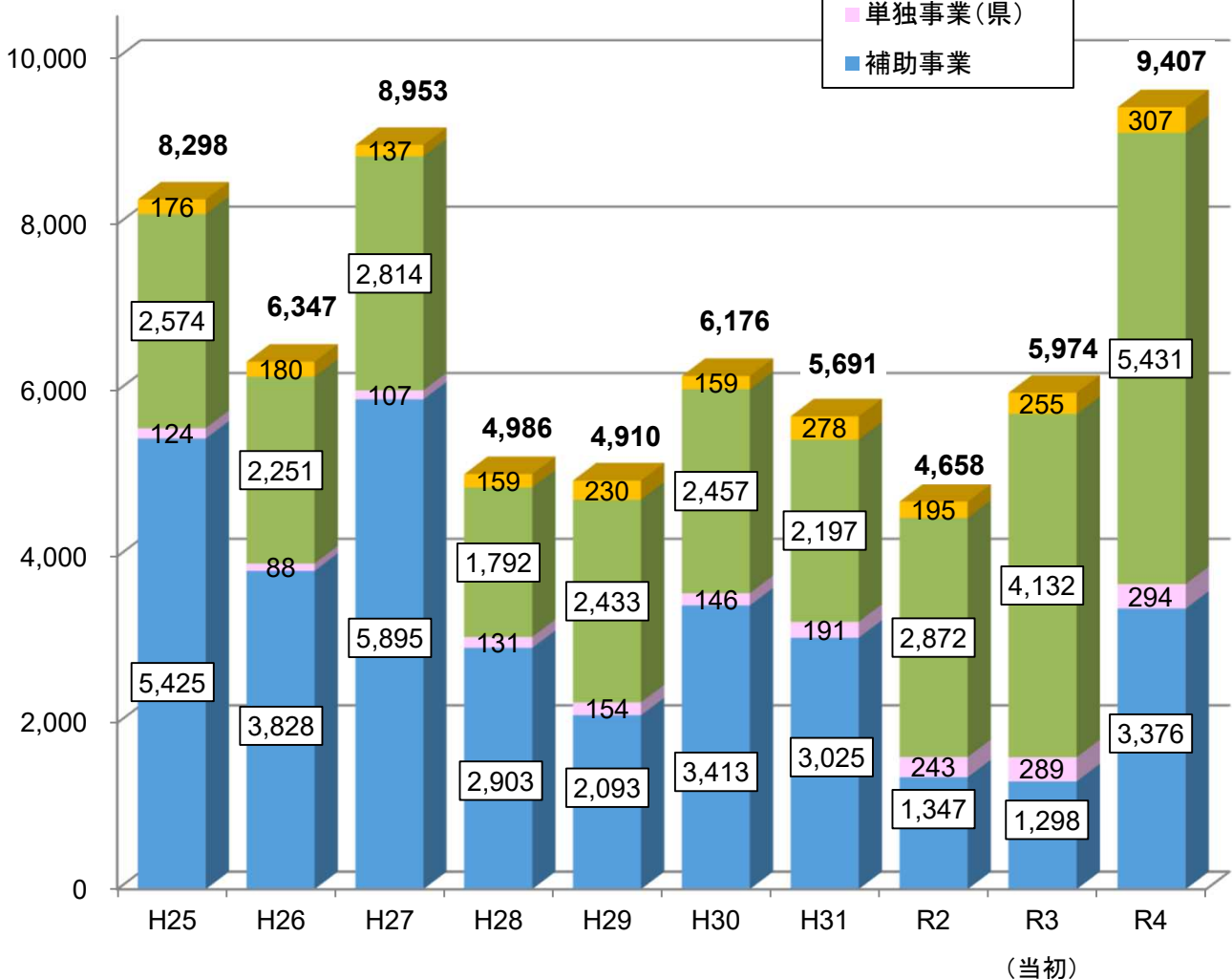
### ○主な普通建設事業

・吉田統合小学校の建設	30億3,900万円
・本庁舎の耐震改修	10億6,400万円
・漁港施設の機能保全	4億7,600万円

### 【普通建設事業費の推移】

(H25～R2年度は決算額)

(百万円)



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。



一般会計歳入予算

(単位:千円、%)

区 分		令和4年度		令和3年度		比 較	
款	項	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額(A)-(B)	伸び率
		(A)		(B)		(C)	(C)/(B)
1	市税	7,584,667	15.7	7,484,998	16.4	99,669	1.3
	1 市民税	3,319,300	6.9	3,250,200	7.1	69,100	2.1
	2 固定資産税	3,480,467	7.2	3,445,898	7.6	34,569	1.0
	3 軽自動車税	290,900	0.6	276,900	0.6	14,000	5.1
	4 市たばこ税	494,000	1.0	512,000	1.1	△ 18,000	△ 3.5
2	地方譲与税	328,596	0.7	316,916	0.7	11,680	3.7
	1 地方揮発油譲与税	77,000	0.2	77,000	0.2	0	0.0
	2 自動車重量譲与税	200,000	0.4	200,000	0.4	0	0.0
	3 特別とん譲与税	200	0.0	200	0.0	0	0.0
	4 森林環境譲与税	51,396	0.1	39,716	0.1	11,680	29.4
3	利子割交付金	8,000	0.0	10,000	0.0	△ 2,000	△ 20.0
4	配当割交付金	30,000	0.1	31,000	0.1	△ 1,000	△ 3.2
5	株式等譲渡所得割交付金	49,000	0.1	34,000	0.1	15,000	44.1
6	法人事業税交付金	116,000	0.2	100,000	0.2	16,000	16.0
7	地方消費税交付金	1,879,000	3.9	1,533,000	3.4	346,000	22.6
8	ゴルフ場利用税交付金	12,000	0.0	8,500	0.0	3,500	41.2
9	自動車税環境性能割交付金	23,000	0.0	23,000	0.1	0	0.0
10	地方特例交付金	25,000	0.1	93,000	0.2	△ 68,000	△ 73.1
11	地方交付税	17,000,000	35.2	16,400,000	36.0	600,000	3.7
	(うち普通交付税)	(15,600,000)	(32.3)	(14,800,000)	(32.5)	(800,000)	(5.4)
12	交通安全対策特別交付金	7,000	0.0	7,400	0.0	△ 400	△ 5.4
13	分担金及び負担金	833,660	1.7	867,062	1.9	△ 33,402	△ 3.9
14	使用料及び手数料	473,615	1.0	486,363	1.1	△ 12,748	△ 2.6
15	国庫支出金	6,947,289	14.4	6,073,867	13.3	873,422	14.4
16	県支出金	3,408,430	7.1	3,822,886	8.4	△ 414,456	△ 10.8
17	財産収入	30,157	0.1	39,190	0.1	△ 9,033	△ 23.0
18	寄附金	270,001	0.6	350,001	0.8	△ 80,000	△ 22.9
19	繰入金	835,659	1.7	994,232	2.2	△ 158,573	△ 15.9
20	繰越金	500,000	1.0	400,000	0.9	100,000	25.0
21	諸収入	723,526	1.5	725,085	1.6	△ 1,559	△ 0.2
22	市債	7,166,400	14.9	5,708,500	12.5	1,457,900	25.5
合 計		48,251,000	100.0	45,509,000	100.0	2,742,000	6.0

※構成比は、端数調整していない。

一般会計歳出予算(目的別)

(単位:千円、%)

区 分		令和4年度		令和3年度		比 較	
款	項	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額(A)-(B)	伸び率
		(A)		(B)		(C)	(C)/(B)
1	議会費	246,902	0.5	247,278	0.5	△ 376	△ 0.2
2	総務費	7,123,774	14.8	8,013,493	17.6	△ 889,719	△ 11.1
	1 総務管理費	6,318,087	13.1	7,211,322	15.8	△ 893,235	△ 12.4
	2 徴税費	455,502	0.9	378,344	0.8	77,158	20.4
	3 戸籍住民基本台帳費	215,271	0.4	240,617	0.5	△ 25,346	△ 10.5
	4 選挙費	102,310	0.2	147,419	0.3	△ 45,109	△ 30.6
	5 統計調査費	3,132	0.0	5,870	0.0	△ 2,738	△ 46.6
	6 監査委員費	29,472	0.1	29,921	0.1	△ 449	△ 1.5
3	民生費	15,727,621	32.6	15,759,730	34.6	△ 32,109	△ 0.2
	1 社会福祉費	7,986,877	16.6	7,751,284	17.0	235,593	3.0
	2 児童福祉費	4,855,821	10.1	5,073,946	11.1	△ 218,125	△ 4.3
	3 生活保護費	2,884,923	6.0	2,934,080	6.4	△ 49,157	△ 1.7
	災害救助費	0	0.0	420	0.0	△ 420	皆減
4	衛生費	3,386,607	7.0	3,231,882	7.1	154,725	4.8
	1 保健衛生費	1,089,288	2.3	902,053	2.0	187,235	20.8
	2 清掃費	438,224	0.9	808,730	1.8	△ 370,506	△ 45.8
	3 上水道費	385,854	0.8	155,947	0.3	229,907	147.4
	4 病院費	1,473,241	3.1	1,365,152	3.0	108,089	7.9
5	労働費	80,000	0.2	80,000	0.2	0	0.0
6	農林水産業費	2,396,175	5.0	2,182,391	4.8	213,784	9.8
	1 農業費	1,166,339	2.4	1,252,985	2.8	△ 86,646	△ 6.9
	2 林業費	176,607	0.4	139,922	0.3	36,685	26.2
	3 水産業費	1,053,229	2.2	789,484	1.7	263,745	33.4
7	商工費	1,120,789	2.3	1,287,276	2.8	△ 166,487	△ 12.9
8	土木費	4,604,642	9.5	3,906,976	8.6	697,666	17.9
	1 土木管理費	301,757	0.6	460,786	1.0	△ 159,029	△ 34.5
	2 道路橋梁費	643,909	1.3	635,898	1.4	8,011	1.3
	3 河川費	269,594	0.6	235,154	0.5	34,440	14.6
	4 港湾費	222,422	0.5	190,186	0.4	32,236	16.9
	5 都市計画費	3,016,001	6.3	2,309,868	5.1	706,133	30.6
	6 住宅費	150,959	0.3	75,084	0.2	75,875	101.1
9	消防費	436,064	0.9	397,486	0.9	38,578	9.7
10	教育費	6,915,447	14.3	3,731,465	8.2	3,183,982	85.3
	1 教育総務費	643,305	1.3	562,634	1.2	80,671	14.3
	2 小学校費	3,940,088	8.2	837,146	1.8	3,102,942	370.7
	3 中学校費	231,836	0.5	330,218	0.7	△ 98,382	△ 29.8
	4 幼稚園費	37,473	0.1	38,730	0.1	△ 1,257	△ 3.2
	5 社会教育費	1,056,421	2.2	859,957	1.9	196,464	22.8
	6 保健体育費	359,747	0.7	469,994	1.0	△ 110,247	△ 23.5
	7 学校給食費	538,069	1.1	521,546	1.1	16,523	3.2
	8 人権啓発費	108,508	0.2	111,240	0.2	△ 2,732	△ 2.5
11	災害復旧費	341,500	0.7	988,384	2.2	△ 646,884	△ 65.4
	1 農林水産業施設災害復旧費	76,500	0.2	647,000	1.4	△ 570,500	△ 88.2
	2 土木施設災害復旧費	265,000	0.5	321,753	0.7	△ 56,753	△ 17.6
	公共施設災害復旧費	0	0.0	19,631	0.0	△ 19,631	皆減
12	公債費	5,821,479	12.1	5,632,639	12.4	188,840	3.4
13	予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計		48,251,000	100.0	45,509,000	100.0	2,742,000	6.0

※構成比は、端数調整していない。

一般会計歳出予算(性質別)

(単位:千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	増減額(A)-(B) (C)	伸び率 (C)/(B)
<b>1 人件費</b>	<b>6,548,014</b>	<b>13.6</b>	<b>6,614,915</b>	<b>14.5</b>	<b>△ 66,901</b>	<b>△ 1.0</b>
1 議員報酬手当	135,312	0.3	136,300	0.3	△ 988	△ 0.7
2 委員等報酬	880,685	1.8	792,144	1.7	88,541	11.2
3 市長等特別職給与	33,522	0.1	33,766	0.1	△ 244	△ 0.7
4 職員給	3,942,679	8.2	4,058,634	8.9	△ 115,955	△ 2.9
1 給料	2,588,325	5.4	2,640,261	5.8	△ 51,936	△ 2.0
2 期末勤勉手当	1,003,237	2.1	1,053,510	2.3	△ 50,273	△ 4.8
3 その他手当	351,117	0.7	364,863	0.8	△ 13,746	△ 3.8
5 地方公務員共済組合負担金	846,751	1.8	840,623	1.8	6,128	0.7
6 退職手当	557,608	1.2	578,419	1.3	△ 20,811	△ 3.6
7 その他人件費	151,457	0.3	175,029	0.4	△ 23,572	△ 13.5
<b>2 物件費</b>	<b>3,949,712</b>	<b>8.2</b>	<b>4,251,268</b>	<b>9.3</b>	<b>△ 301,556</b>	<b>△ 7.1</b>
1 需用費	907,709	1.9	964,649	2.1	△ 56,940	△ 5.9
2 役務費	297,555	0.6	289,119	0.6	8,436	2.9
3 委託料	1,971,872	4.1	1,918,584	4.2	53,288	2.8
4 その他物件費	772,576	1.6	1,078,916	2.4	△ 306,340	△ 28.4
<b>3 維持補修費</b>	<b>296,038</b>	<b>0.6</b>	<b>277,042</b>	<b>0.6</b>	<b>18,996</b>	<b>6.9</b>
<b>4 扶助費</b>	<b>9,531,106</b>	<b>19.8</b>	<b>9,732,948</b>	<b>21.4</b>	<b>△ 201,842</b>	<b>△ 2.1</b>
1 補助事業	7,440,822	15.4	7,628,074	16.8	△ 187,252	△ 2.5
2 単独事業	2,090,284	4.3	2,104,874	4.6	△ 14,590	△ 0.7
<b>5 補助費等</b>	<b>7,026,342</b>	<b>14.6</b>	<b>6,746,255</b>	<b>14.8</b>	<b>280,087</b>	<b>4.2</b>
1 負担金及び寄附金	4,319,910	9.0	4,064,176	8.9	255,734	6.3
2 補助交付金	2,202,904	4.6	2,167,416	4.8	35,488	1.6
3 その他補助費等	503,528	1.0	514,663	1.1	△ 11,135	△ 2.2
<b>6 普通建設事業費</b>	<b>9,406,801</b>	<b>19.5</b>	<b>5,974,399</b>	<b>13.1</b>	<b>3,432,402</b>	<b>57.5</b>
1 補助事業	3,375,618	7.0	1,297,872	2.9	2,077,746	160.1
2 県単独事業	293,928	0.6	289,356	0.6	4,572	1.6
3 市単独事業	5,430,603	11.3	4,131,703	9.1	1,298,900	31.4
4 県営事業負担金	306,652	0.6	255,468	0.6	51,184	20.0
<b>7 災害復旧事業費</b>	<b>341,500</b>	<b>0.7</b>	<b>988,384</b>	<b>2.2</b>	<b>△ 646,884</b>	<b>△ 65.4</b>
1 補助事業	82,000	0.2	724,575	1.6	△ 642,575	△ 88.7
2 単独事業	259,500	0.5	263,809	0.6	△ 4,309	△ 1.6
<b>8 公債費</b>	<b>5,821,479</b>	<b>12.1</b>	<b>5,632,639</b>	<b>12.4</b>	<b>188,840</b>	<b>3.4</b>
1 元金	5,747,892	11.9	5,543,024	12.2	204,868	3.7
2 利子	73,587	0.2	89,615	0.2	△ 16,028	△ 17.9
<b>9 積立金</b>	<b>187,740</b>	<b>0.4</b>	<b>242,359</b>	<b>0.5</b>	<b>△ 54,619</b>	<b>△ 22.5</b>
<b>10 投資及び出資金・貸付金</b>	<b>929,127</b>	<b>1.9</b>	<b>740,786</b>	<b>1.6</b>	<b>188,341</b>	<b>25.4</b>
<b>11 繰出金</b>	<b>4,163,141</b>	<b>8.6</b>	<b>4,258,005</b>	<b>9.4</b>	<b>△ 94,864</b>	<b>△ 2.2</b>
<b>12 予備費</b>	<b>50,000</b>	<b>0.1</b>	<b>50,000</b>	<b>0.1</b>	<b>0</b>	<b>0.0</b>
<b>合 計</b>	<b>48,251,000</b>	<b>100.0</b>	<b>45,509,000</b>	<b>100.0</b>	<b>2,742,000</b>	<b>6.0</b>

※構成比は、端数調整していない。

[一般会計債務負担行為・繰越明許費の設定]

○債務負担行為の設定

事 項	期 間	限 度 額
三間認定こども園改築事業	令和 4 年度 ↳ 令和 5 年度	千円 701,000
宇和島市農林漁業振興事業資金の利子補給に関する条例による利子補給金 (令和4年度分)	令和 4 年度 ↳ 令和 25 年度	総額5,000,000千円を限度とする貸付金に対し年1%以内の割合で算出した額
愛媛県信用保証協会の信用保証料負担金 (令和4年度分)	令和 4 年度 ↳ 令和 10 年度	宇和島市中小企業振興資金融資制度(以下「本制度」という。)における当該年度の保証債務平均残高に通常の適用保証料率(基本料率から所定の割引を行った後の料率)から本制度の保証料率引き下げにより引き下げられた差率を乗じて算出された信用保証料減収額の50%相当額
宇和島市中小企業振興資金融資制度補助金交付要綱による信用保証料及び利子補給金 (令和4年度分)	令和 4 年度 ↳ 令和 10 年度	1件につき5,000千円を限度とする貸付金に対し年1%以内の割合で算出した貸付利子分と信用保証料を合わせて1.85%以内の割合で算出した額
宇和島市小規模事業者経営改善資金利子補給金交付要綱による利子補給金 (令和4年度分)	令和 4 年度 ↳ 令和 10 年度	1件につき20,000千円を限度とする貸付金に対し10,000千円を利子補給対象資金の限度とし、貸付利率の2分の1以内かつ年1%以内の割合で算出した額
観光振興イベント委託料(令和4年度分)	令和 4 年度 ↳ 令和 5 年度	千円 23,000
大浦雨水排水ポンプ場建設事業(土木建築分)	令和 4 年度 ↳ 令和 6 年度	千円 800,000
城南雨水排水ポンプ場建設事業(土木建築分)	令和 4 年度 ↳ 令和 7 年度	千円 1,500,000
都市再生整備事業(畑枝川ポケットパーク)	令和 4 年度 ↳ 令和 5 年度	千円 400,000
立地適正化計画策定支援委託料	令和 4 年度 ↳ 令和 5 年度	千円 15,000
川内改良住宅改築事業(2期)	令和 4 年度 ↳ 令和 5 年度	千円 948,000

○繰越明許費の設定

- ・ 吉田統合小学校建設事業 3,039,000千円

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる経費

(歳入)

地方消費税交付金(社会保障財源化分)

987,000 千円

(歳出)

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

13,775,615 千円

(単位:千円)

事業名	当初予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他
<b>社会福祉</b>	<b>9,189,202</b>	<b>5,665,492</b>	<b>71,000</b>	<b>411,418</b>	<b>444,000</b>	<b>2,597,292</b>
障害者福祉事業	2,738,880	1,907,717	0	74,190	111,000	645,973
高齢者福祉事業	394,290	0	0	56,700	50,000	287,590
児童福祉事業	2,928,446	1,531,516	46,000	258,227	159,000	933,703
母子福祉事業	427,586	151,259	25,000	7,301	35,000	209,026
生活保護扶助事業	2,700,000	2,075,000	0	15,000	89,000	521,000
<b>社会保険</b>	<b>4,043,185</b>	<b>828,923</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>469,000</b>	<b>2,745,262</b>
介護保険事業	1,700,485	137,517	0	0	228,000	1,334,968
後期高齢者医療事業	1,399,168	267,656	0	0	165,000	966,512
国民健康保険事業	943,532	423,750	0	0	76,000	443,782
<b>保健衛生</b>	<b>543,228</b>	<b>6,556</b>	<b>18,000</b>	<b>7,379</b>	<b>74,000</b>	<b>437,293</b>
母子保健事業	48,641	0	0	0	7,000	41,641
病院事業	179,626	0	0	0	26,000	153,626
疫病予防対策事業	197,750	0	0	0	29,000	168,750
健康増進対策事業	77,140	1,747	0	0	11,000	64,393
医療提供体制確保事業	40,071	4,809	18,000	7,379	1,000	8,883
<b>合計</b>	<b>13,775,615</b>	<b>6,500,971</b>	<b>89,000</b>	<b>418,797</b>	<b>987,000</b>	<b>5,779,847</b>

# 新型コロナウイルス感染症対策予算の推移 《累計165億1,890万円》

(◎:新規施策、○:拡充施策)

## ● 令和2年度 《累計 103億3,254万円》

- ① 4月補正(専決) 1,620万円 (令和2年4月 6日 専決)  
 ◎相談体制(市民・事業者)整備 ◎県単融資に係る利子補給  
 ◎雇用調整助成金への上乗せ
- ② 5月補正(専決) 75億2,990万円 (5月 1日 専決)  
 ◎特別定額給付金 ◎子育て世帯への臨時特別給付金
- ③ 5月補正(臨時) 6億8,965万円 (5月12日臨時会)  
 ◎子育て世帯への応援給付金(市単独)  
 ◎中小企業者等への応援給付金(市単独) など
- ④ 6月補正 1億4,900万円 (6月29日定例会)  
 ◎路線バス運行補助金の前倒し交付 ◎養殖魚冷凍保管設備整備の支援 など
- ⑤ 6月補正(追加) 8億6,871万円 (6月29日定例会)  
 ◎ひとり親世帯への給付金 ◎高校・大学生等への応援給付  
 ◎GIGAスクール構想の前倒し など
- ⑥ 8月補正(臨時) 4億7,980万円 (8月 5日臨時会)  
 ◎地域とつながる商品券 ◎観光宿泊促進事業 ◎非接触型検温システム導入 など
- ⑦ 9月補正 2億3,253万円 (9月25日定例会)  
 ◎市立病院への医療機器等整備 ◎みかんアルバイター確保支援  
 ◎テレワーク実証環境整備 など
- ⑧ 12月補正 1億1,762万円 (12月18日定例会)  
 ◎市立病院への医療機器等整備 ◎真珠保管施設等整備の支援  
 ◎コワーキングスペース整備 など
- ⑨ 12月補正(追加) 5,350万円 (12月18日定例会)  
 ◎ひとり親世帯への給付金(再支給) ◎新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備
- ⑩ 2月補正(専決) 4億2,051万円 (令和3年2月 4日 専決)  
 ◎新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備
- ⑪ 3月補正 7,805万円 (3月 3日定例会)  
△3億 293万円 (精算調整)  
 ◎中小企業者等への応援給付金(追加) ◎小・中学校への感染防止資材の整備 など

## ● 令和3年度 《累計 52億2,495万円》

- 当初予算 7億 278万円 (令和3年3月23日定例会)  
 ◎中小企業者等への応援給付金・家賃支援金 ◎地域とつながる商品券[第2弾]  
 ◎電子図書館導入 など
- ① 4月補正 1,500万円 (3月23日定例会)  
 ◎高齢者施設新規入所者等へのPCR検査助成金

- ② 4月補正(専決) 8,500万円 (4月16日 専決)  
 ◎子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯) ○高齢者福祉施設等PCR検査助成金
- ③ 5月補正(専決) 10億4,200万円 (5月13日 専決)  
 ◎営業時間短縮等協力金 ◎えひめ版応援金 ○ワクチン接種体制整備
- ④ 6月補正 2億4,915万円 (6月28日定例会)  
 ○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外) ・路線バス補助金  
 ○大学生等へのふるさと小包 など
- ⑤ 6月補正(追加) 7,600万円 (6月28日定例会)  
 ◎生活困窮者自立支援金
- ⑥ 9月補正(臨時) 1億5,500万円 (9月21日臨時会)  
 ◎えひめ版応援金[第2弾]
- ⑦ 9月補正 5億9,080万円 (10月29日定例会)  
 △3億6,323万円(精算調整)  
 ◎地域とつながる商品券[第3弾] ◎感染対策推進奨励金  
 ◎市立病院への医療機器等整備 など
- ⑧ 12月補正 2億 647万円 (12月20日定例会)  
 ○ワクチン追加接種体制の整備 ◎子どもの居場所確保緊急対策  
 ◎子ども食堂開催支援 など
- ⑨ 12月補正(追加) 4億6,000万円 (12月20日定例会)  
 ◎子育て世帯への臨時特別給付金
- ⑩ 12月補正(追加2) 4億5,500万円 (12月20日定例会)  
 ○子育て世帯への臨時特別給付金(追加給付分)
- ⑪ 1月補正(専決) 14億4,200万円 (令和4年1月 7日 専決)  
 ◎住民税非課税世帯等への臨時特別給付金
- ⑫ 2月補正(臨時) 2億8,320万円 (2月 4日臨時会)  
 ◎子育て世帯への臨時特別給付金(市独自分) ◎大学生等生活応援給付金  
 ◎中小企業者等への応援給付金
- ⑬ 3月補正 8,718万円 (3月定例会)  
 △2億6,140万円(精算調整)  
 ◎ワクチン接種体制の整備(追加接種前倒し・小児接種) ◎保育士等の処遇改善 など

● 令和4年度 《累計 9億6,141万円》

- 当初予算 9億6,141万円 (3月定例会)  
 ○ワクチン接種体制の整備(追加接種・小児接種) ◎地域とつながる商品券[第4弾]  
 ◎観光宿泊・誘客の促進 など